iCON Pro Audio

PLATFORM·X+

モーター式フェーダー内蔵、音楽制作用 MIDI/ オーディオコントロールサーフェス

ユーザーズマニュアル.

DER GRÜNE PUNKT CE FC N1630

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICON製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

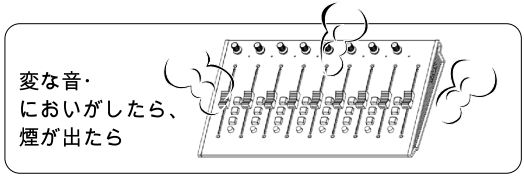
この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

本体やACパワーアダプター、充電器などの動作がおかしくなったり、破損しているのにお気付きの場合はすぐにお買い上げ店またはアイコンサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

① アイコンサービスセンター
② USBケーブルを抜く
③ お買い上げ店またはアイコンサービス窓口に修理を依頼する

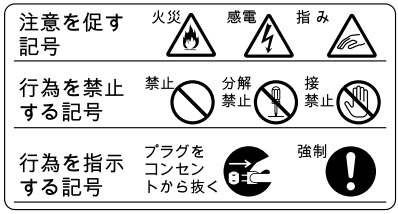


警告表示の意

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じることがあります

⚠注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の器具に損害を与えたりすることがあります。



⚠警告　火災　感電　下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。絶対に自分で分解しないでください。内部の点検や修理はお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この機種は防水構造にはなっていませんので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターや充電器をコンセントから抜いてください。電池を使用している場合は、すぐに電池を取り出してください。そして、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご相談ください。

内容

はじめに 4
付属品をご確認ください 4
機能 5
上面パネルレイアウト 6
サイドパネルのレイアウト 8
使用法 9
Platform X+ コントローラの接続 9
(Expander ~ use with Platform M+) 10
Cubase 13
Ableton Live 15
Logic Pro 16
Samplitude 18
Pro Tools 20
(スタンドアロン) 22
Cubase 22
Nuendo 23
Logic Pro 24
Samplitude 25
Bitwig 27
Reason 28
Reaper 29
Studio One 30
Ableton Live 31
Pro Tools 32
Mac OS X に iMap™ をインストールする 34
Windows に iMap™ をインストールする 35
iMap™ による DAW モードの割り当て (Mackie Control/HUI) または MIDI 機能の定義 37
iMap™ を使った DAW モード (Mackie control/HUI) の割り当て 38
iMap™ を使用したユーザー定義モードでの MIDI メッセージの割り当て 40
ユーザー定義モードでの制御エレメント設定 42
iMap™ のその他の機能 44
ファームウェアのアップグレード 45
デフォルト工場設定に戻す 48
製品仕様 49
修理について 50

はじめに

ICON Platform X+ MIDI/ オーディオコントロールサーフィスーをお買い上げいただき、ありがとうございます。弊社はお客様に本製品を末永く御愛用いただけるものと確信いたしておりますが、万一お客様にご満足いただけない場合でも、ご満足いただけるよう努めて参ります。

本書には、Platform X+ MIDI/ オーディオコントロールサーフィスの特徴、フロントパネル、サイドパネルの詳しい解説と、設定方法、使用方法、そして主要諸元が記載されています。

また、同梱の製品保証書にご記入の上投函していただきますと、www.iconproaudio.com にてオンラインサポートをご利用いただけるようになります。保証書のご送付後には、本製品のほか、ICON 製品に関する最新情報をお届けします。他の電子製品と同様、本製品につきましても御購入いただきました際の梱包材一式を保管していただきますようお願い申し上げます。万が一修理のため本製品を弊社に返送していただく必要がある場合は、製品ご購入時の梱包材（あるいはそれと同等の梱包材）が必要となります。

本製品は、適切に整備・お手入れをしていただければ、故障することなく末永くご利用いただけます。後日照会させていただくため、シリアルナンバーを下欄に控えていただけますよう、お願い申し上げます。

照会用シリアルナンバー：

ご購入店舗名：

ご購入日：

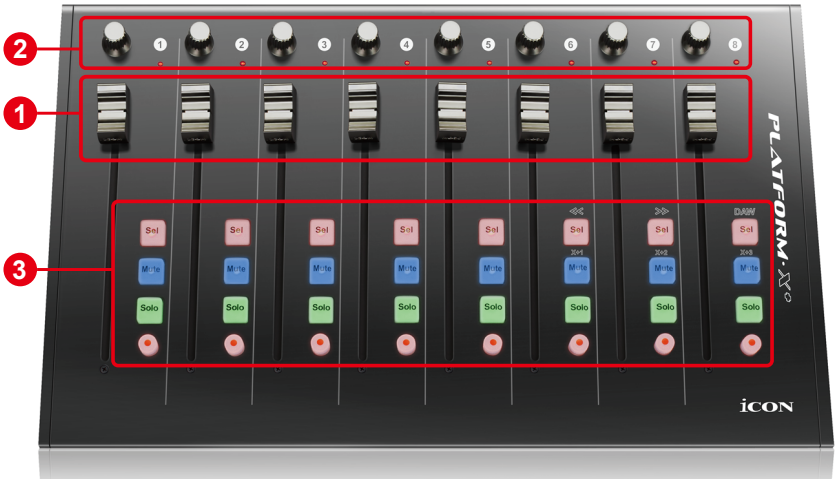
付属品をご確認ください

- Platform X+ USB MIDI コントローラー x 1 個
- CD 1 枚
  アプリソフトウェア – iMap (Mac および Windows)
  取扱説明書およびクイック サポート ガイド
  DAW ソフトウェア
- Quick Start Guide x 1
- USB2.0 ケーブル x 1
- 電源アダプター x 1pc

機能

- 非常にコンパクト、頑丈、かつ多目的
- 様々な Platform 拡張モジュールにより、最適な設定にカスタマイズ可能
- 10 ビットの解像度を持つ 8 タッチセンス付きモータライズチャンネルフェーダー
- デュアル機能エンコーダーつまみ (入力して回す) 8 個
- セレクター、ミュート、ソロ、録音を含む、各チャンネル用照明式ボタン
- Cubase、Nuendo、Samplitude、Logic Pro、Reaper、Bitwig、Studio One、Ableton Live、Sonar、 Audition 用のコントロー Mackie ル内蔵
- Pro Tool 用の内蔵の Mackie HUI プロトコル
- MIDI 機能が簡単にマッピングできる iMap™ ソフトウェアを同梱
- USB 接続と iMap ソフトウェアで簡単にファームウェア・アップグレードが可能。
- Windows XP、 Vista (32 ビットおよび 64 ビット)、Windows 7/8/10 (32 ビットおよび 64 ビット)、Mac OSX (IntelMac) クラス・コンプライアント
- 高速 USB 2.0 対応
- 製造品質に優れた、Kensington ロックポート搭載の堅牢なメタルケーシング
- 12V/2.5A 電源アダプター付属

上面パネルレイアウト



注意 : DAW によって機能がわずかに異なることがあります。各機能については DAW の取扱説明書をご覧ください。以下の説明は、Apple Logic™ の動作機能に基づいています。

1. チャンネルフェーダー

DAW のトラックの音量コントロールには、普通、8 個の 100mm モーター式フェーダーを使用します。DAW によっては、「フリップ」ボタンでフェーダーの機能を切り替えて、別の設定に変更することができます。このフェーダーはタッチセンシティブですので、手を触れた瞬間に自動設定に割り込むことができます。また、フェーダーはモーター駆動式なので、DAW アプリケーションで選択したチャンネルの現在のレベルに応じて、自動的に移動します。プロジェクトの自動録音設定が、フェーダー位置に反映されます。

2. つまみ

9 個のロータリーエンコーダー式つまみは、トラックのパンポジションや AUX 出力レベルや DAW の EQ レベルをコントロールするために使用します。プラグインや仮想楽器の特定のパラメータを調整するためにプリセットすることもできます。

3. コントロール・ボタン

録音チャンネルコントロールボタンセクション

REC (録音) ボタン - 対応するチャンネルの録音状態をオンオフします。チャンネルが録音状態になると、スイッチが赤く点灯します。

SOLO (ソロ) ボタン - 対応するチャンネルのソロ状態をオンオフします。チャンネルのソロ状態がオンになると、スイッチがレッドに点灯し、それ以外のチャンネルがミュートされます。別のチャンネルの SOLO ボタンを押すと、それらのチャンネルも同時にオンになります。

MUTE (ミュート) ボタン - 対応するチャンネルのミュート状態をオンオフします。チャンネルがミュート状態になると、スイッチがレッド点灯します。レッド点灯したチャンネルがミュートされます。

SEL (選択) ボタン - SEL ボタンを押すと DAW ソフトウェアの対応するチャンネルが起動し、特定の機能を実行することができます (例：割り当て可能なエンコーダーで EQ を調整する場合、SEL スイッチを使って、調整したいチャンネルを選択することができます)。チャンネルを選択すると、対応する SEL スイッチの赤い LED が点灯します。

サイドパネルのレイアウト

1. USB ポート

対応ソフトウェアとノート PC（またはデスクトップ PC）との MIDI ポートとして機能します。

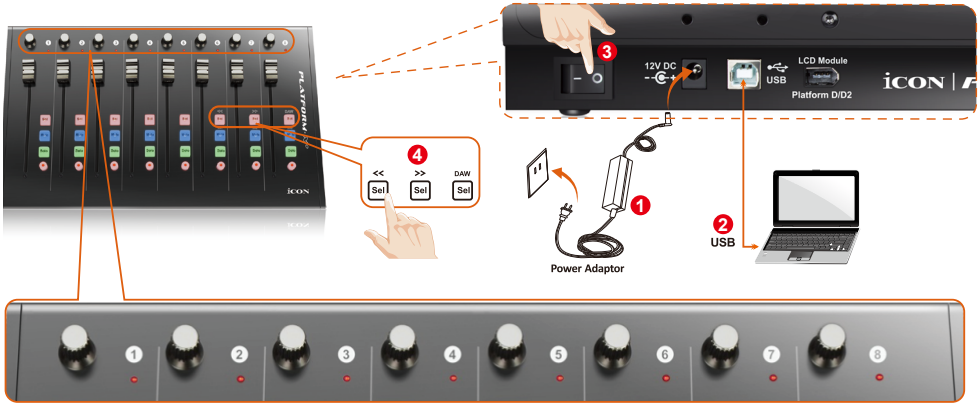
2. LCD モジュール (Platform D/Platform D2)

付属のケーブルで Platform D/Platform D2 をここに接続してください。

3. 12V/2.5A 電源アダプター

ここに、付属の電源アダプターを接続します。
(**注意 :** Platform X+ は、付属の電源アダプターを接続しなければ動作しません。USB バス電源では、Platform X+ を動作させるための十分な電源を供給することはできません。)

使用法
Platform X+ コントローラの接続



❷ USB ポートを介して Mac/PC に Platform X+ を接続する

お手持ちの Mac/PC で USB ポートを選び、USB ケーブルの幅広（平ら）な端を差し込んでください。Platform X+ に、ケーブルのもう一方の端を差し込んでください。Mac/PC は自動的に新しいハードウェアを検出し、画面に使用可能になったことが表示されます。

❹ Platform X+ で DAW を選択する

<< (チャンネル 6 の「Sel」ボタン)/>> (チャンネル 7 の「Sel」ボタン) を押して、DAW リストをスクロールしてから、「DAW」(チャンネル 8 の「Sel」ボタン) ボタンを押して選択を行います。
プラッ Platform D/Platform D2(オプション) がインストールされている場合、リストをスクロールして選択を行う際、DAW の名前が LCD に表示されます。それ以外の場合は、画面上部にある 9 チャンネルの LED 表示灯が DAW を示します。以下の順番で切り替わります :
チャンネル 1 LED：Nuendo
チャンネル 2 LED：Cubase
チャンネル 3 LED：Logic Pro
チャンネル 4 LED：Samplitude
チャンネル 5 LED：Ableton Live
チャンネル 6 LED：Pro Tools
チャンネル 7 LED：ユーザー定義
チャンネル 8 LED：Reaper
チャンネル 1+2 LED：Studio One
チャンネル 3+4 LED：Reason
チャンネル 5+6 LED：Bitwig
チャンネル 7+8 LED：Sonar
チャンネル 1+2+3 LED：Audition

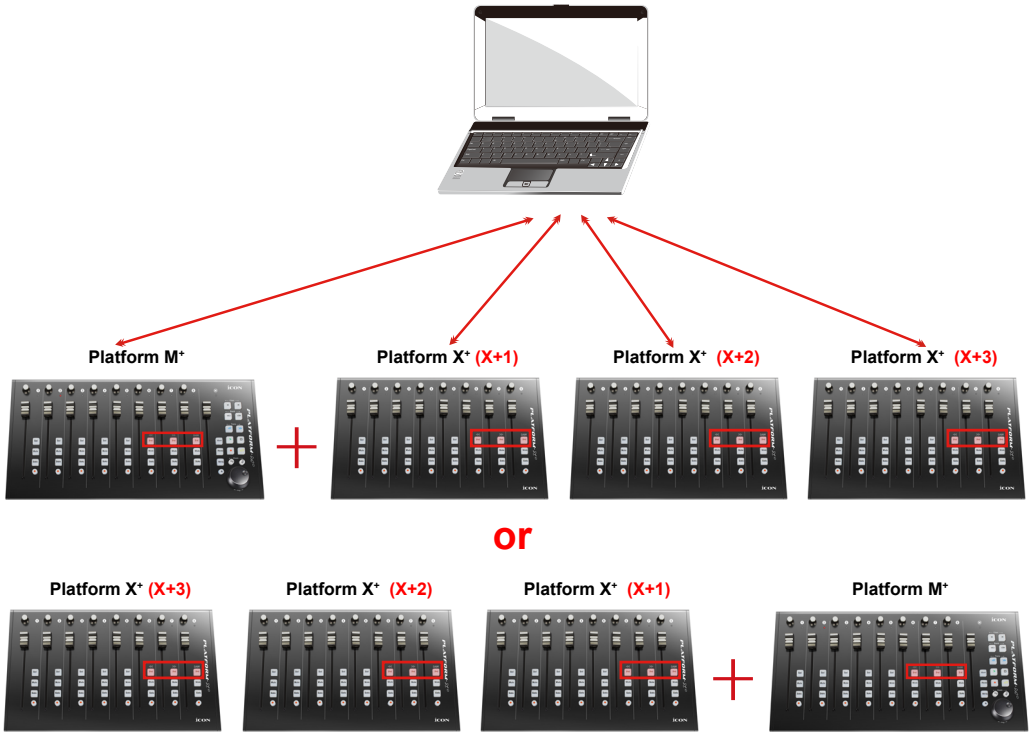
ヒント : Platform X+ は最後に選択された DAW モードを記憶し、スイッチを入れてから数秒後に同じモードを再入力します。(すなわち、最後に使用したモードを再使用する場合には、DAW モードを選択する必要はありません。)

5 DAW のセットアップ

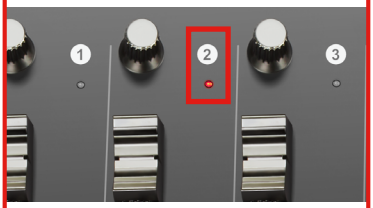
DAW または MIDI ソフトウェアの「MIDI セットアップ」または「MIDI デバイス」を使って、ICON Platform X+ コントローラーを起動します。
Logic™、 Cubase ™ や Nuendo ™ では、「デバイスリスト」から「Mackie コントロール」を選択してください。

(**ヒント :** 当社のウェブサイト (www.iconproaudio.com) もご覧ください。また、各コントローラー (Platform X+) 製品ページの「Setup デモ」セクションには、種々の DAW の設定法を示した図が記載されています。
Setup デモリストに掲載されていない DAW に関しては、お使いのソフトウェアのユーザーマニュアルでハードウェアの設定を参照してください。)

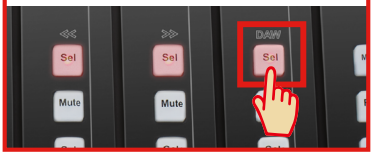
(Expander ~ use with Platform M / Platform M+)



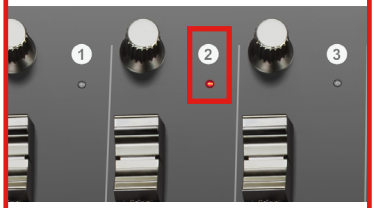
1 Platform M+



Channel 1 LED: Nuendo
Channel 2 LED: Cubase
Channel 3 LED: Logic Pro
Channel 4 LED: Samplitude
Channel 5 LED: Ableton Live
Channel 6 LED: Pro Tools
Channel 7 LED: User define
Channel 8 LED: Reaper
Channel 1+2 LEDs: Studio One
Channel 3+4 LEDs: Reason
Channel 5+6 LEDs: Bitwig



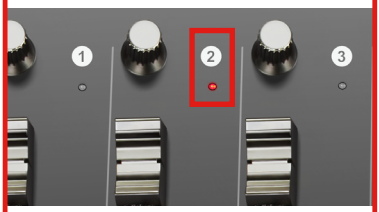
2 Platform X+ (X+1)



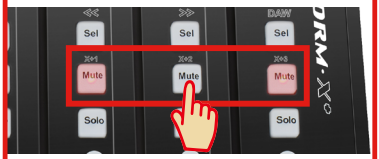
Channel 1 LED: Nuendo
Channel 2 LED: Cubase
Channel 3 LED: Logic Pro
Channel 4 LED: Samplitude
Channel 5 LED: Ableton Live
Channel 6 LED: Pro Tools
Channel 7 LED: User define
Channel 8 LED: Reaper
Channel 1+2 LEDs: Studio One
Channel 3+4 LEDs: Reason
Channel 5+6 LEDs: Bitwig

X+1

3 Platform X+ (X+2)

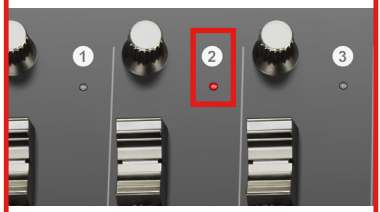


Channel 1 LED: Nuendo
Channel 2 LED: Cubase
Channel 3 LED: Logic Pro
Channel 4 LED: Samplitude
Channel 5 LED: Ableton Live
Channel 6 LED: Pro Tools
Channel 7 LED: User define
Channel 8 LED: Reaper
Channel 1+2 LEDs: Studio One
Channel 3+4 LEDs: Reason
Channel 5+6 LEDs: Bitwig



X+2

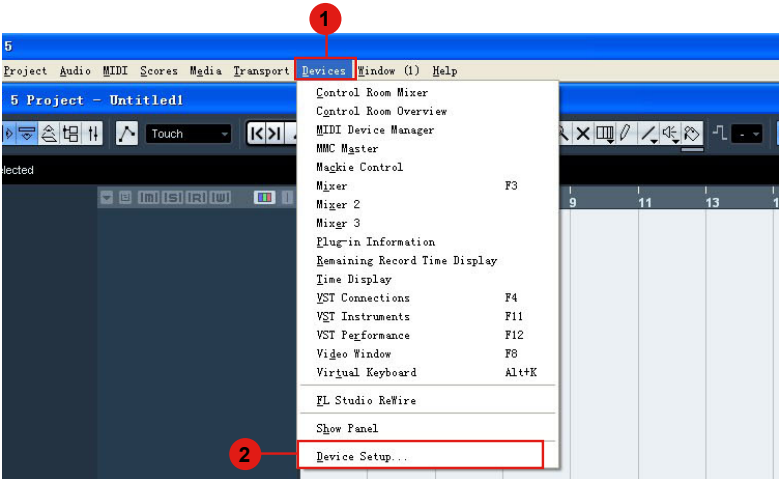
4 Platform X+ (X+3)

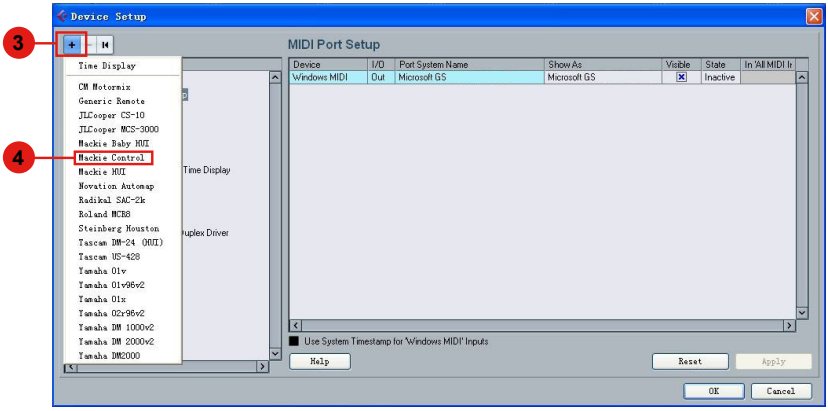


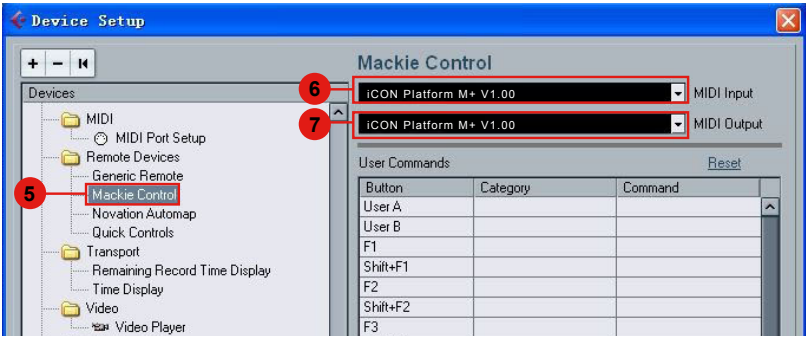
Channel 1 LED: Nuendo
Channel 2 LED: Cubase
Channel 3 LED: Logic Pro
Channel 4 LED: Samplitude
Channel 5 LED: Ableton Live
Channel 6 LED: Pro Tools
Channel 7 LED: User define
Channel 8 LED: Reaper
Channel 1+2 LEDs: Studio One
Channel 3+4 LEDs: Reason
Channel 5+6 LEDs: Bitwig

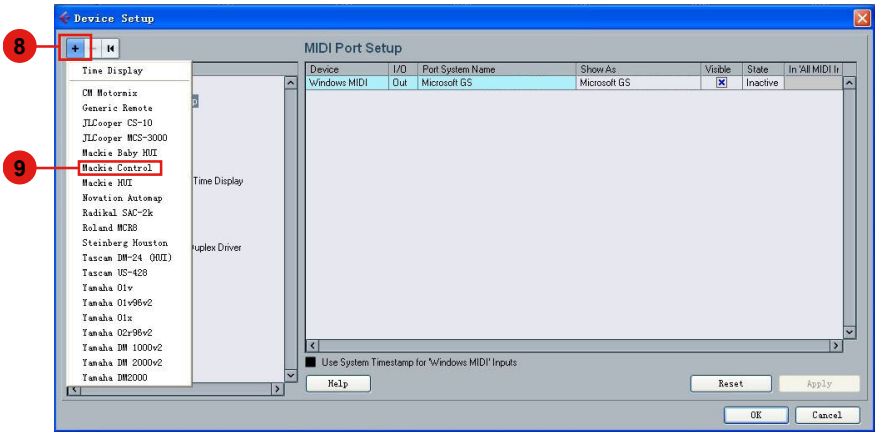
X+3

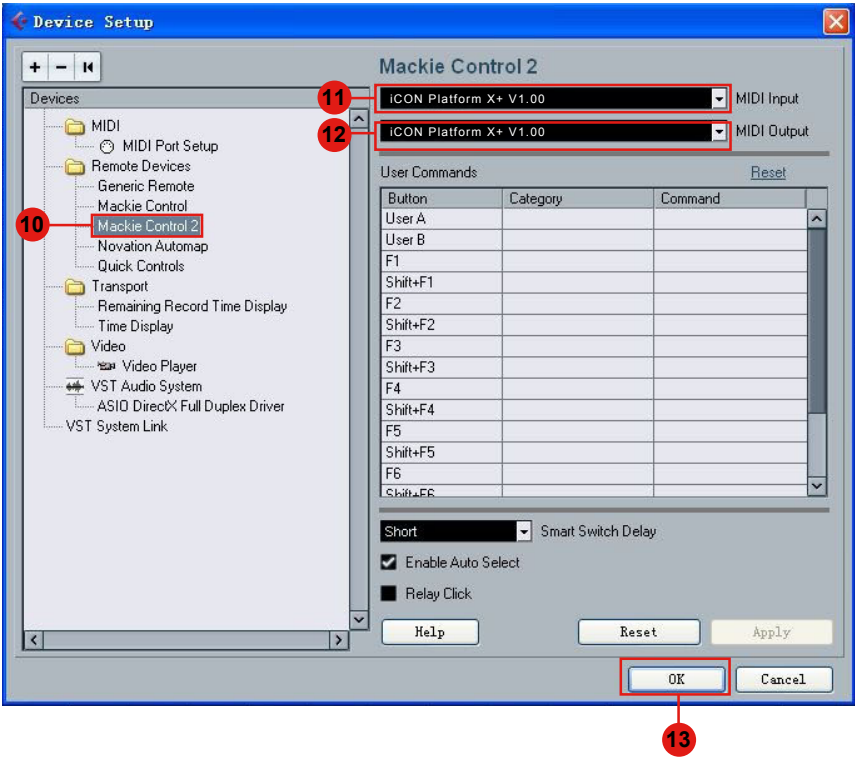
Cubase


1
Project Audio MIDI Scores Media Transport Devices Window (1) Help
5 Project - Untitled1
Touch
Control Room Mixer
Control Room Overview
MIDI Device Manager
MMC Master
Mackie Control
Mixer F3
Mixer 2
Mixer 3
Plug-in Information
Remaining Record Time Display
Time Display
VST Connections F4
VST Instruments F11
VST Performance F12
Video Window F8
Virtual Keyboard Alt+K
FL Studio ReWire
Show Panel
Device Setup...
2

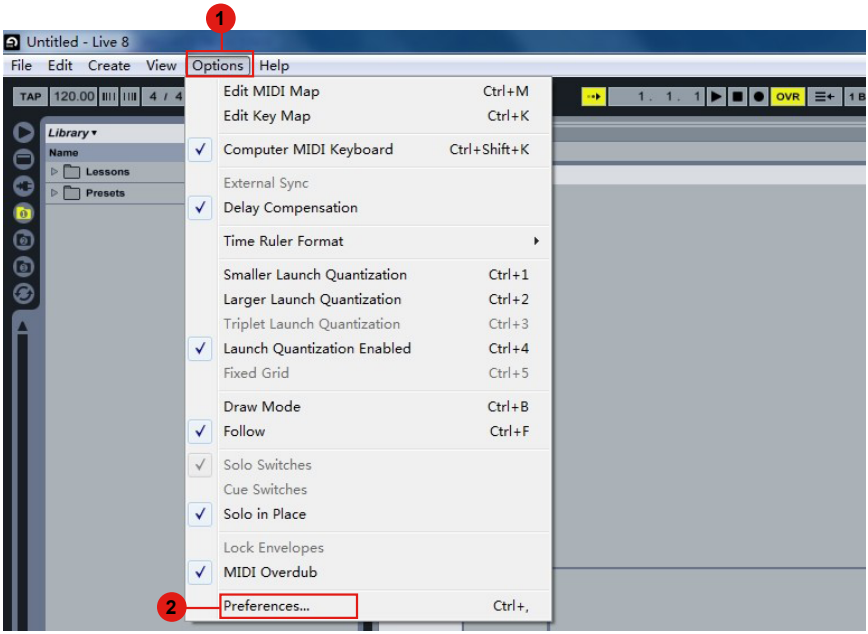

Device Setup
3
4
Time Display
CM Motormix
Generic Remote
JLCooper CS-10
JLCooper MCS-3000
Mackie Baby HUI
Mackie Control
Mackie HUI
Novation Automap
Radikal SAC-2k
Roland MCB8
Steinberg Houston
Tascam DM-24 (MIDI)
Tascam US-428
Yamaha 01v
Yamaha 01v96v2
Yamaha 01x
Yamaha 02r96v2
Yamaha DM 1000v2
Yamaha DM 2000v2
Yamaha DM2000
MIDI Port Setup
Device I/O Port System Name Show As Visible State In 'All MIDI In'
Windows MIDI Out Microsoft GS Microsoft GS Inactive
Use System Timestamp for 'Windows MIDI' Inputs
Help
Reset
Apply
OK
Cancel

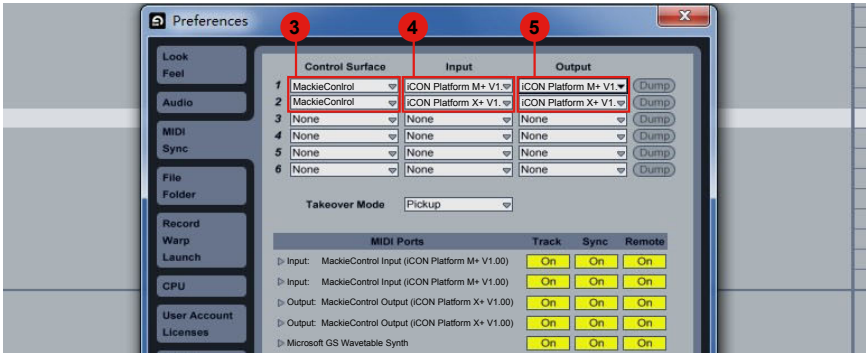

Device Setup
Devices
MIDI
MIDI Port Setup
Remote Devices
Generic Remote
5
Mackie Control
Novation Automap
Quick Controls
Transport
Remaining Record Time Display
Time Display
Video
Video Player
Mackie Control
6
iCON Platform M+ V1.00
MIDI Input
7
iCON Platform M+ V1.00
MIDI Output
User Commands
Reset
Button Category Command
User A
User B
F1
Shift+F1
F2
Shift+F2
F3


Device Setup
8
9
MIDI Port Setup
Time Display
CM Motormix
Generic Remote
JLCooper CS-10
JLCooper MCS-3000
Mackie Baby HUI
Mackie Control
Mackie HUI
Novation Automap
Radikal SAC-2k
Roland MCR8
Steinberg Houston
Tascam DM-24 (GUI)
Tascam US-428
Yamaha O1v
Yamaha O1v96v2
Yamaha O1x
Yamaha O2r96v2
Yamaha DM 1000v2
Yamaha DM 2000v2
Yamaha DM2000
Device
I/O
Port System Name
Show As
Visible
State
In 'All MIDI In
Windows MIDI
Out
Microsoft GS
Microsoft GS
Inactive
Use System Timestamp for 'Windows MIDI' Inputs
Help
Reset
Apply
OK
Cancel

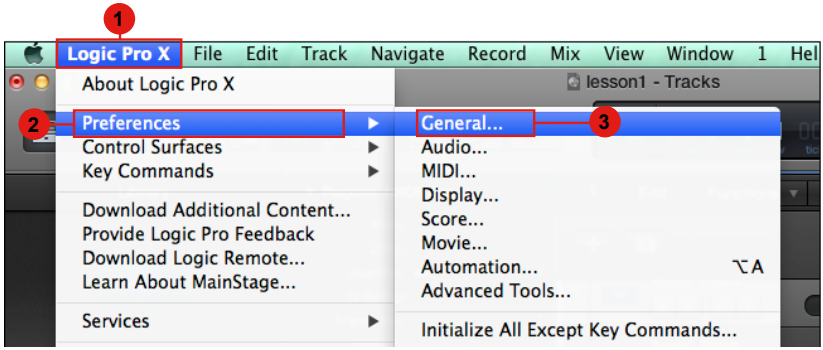

Device Setup
Mackie Control 2
Devices
MIDI
MIDI Port Setup
Remote Devices
Generic Remote
Mackie Control
Mackie Control 2
Novation Automap
Quick Controls
Transport
Remaining Record Time Display
Time Display
Video
Video Player
VST Audio System
ASIO DirectX Full Duplex Driver
VST System Link
11
iCON Platform X+ V1.00
MIDI Input
12
iCON Platform X+ V1.00
MIDI Output
User Commands
Reset
Button
Category
Command
User A
User B
F1
Shift+F1
F2
Shift+F2
F3
Shift+F3
F4
Shift+F4
F5
Shift+F5
F6
Short
Smart Switch Delay
Enable Auto Select
Relay Click
Help
Reset
Apply
OK
Cancel
10
13

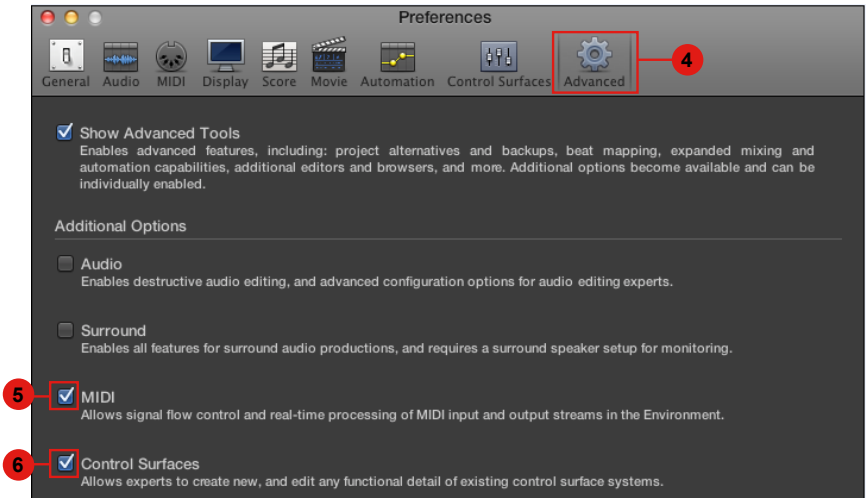
Ableton Live

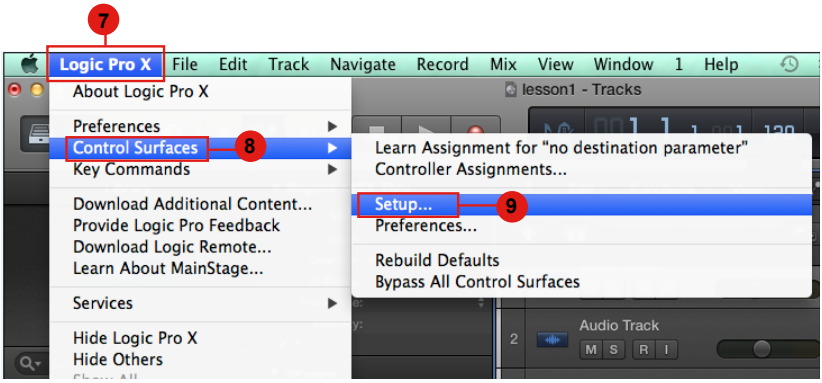




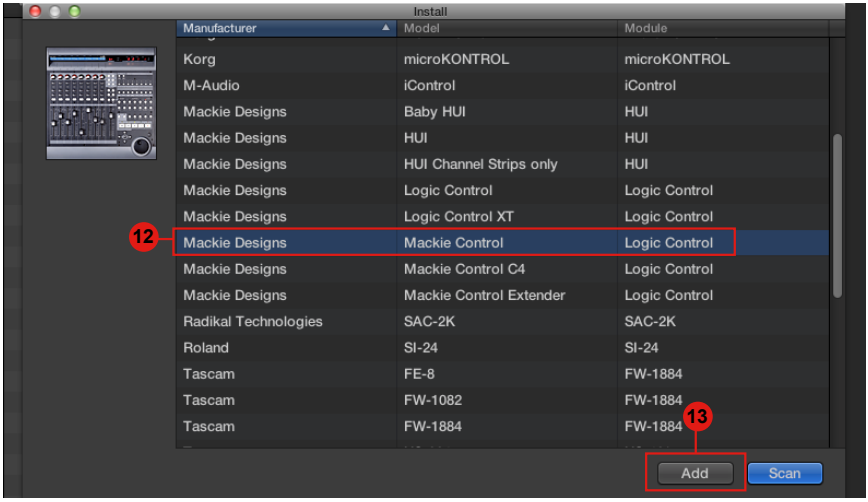
Logic Pro

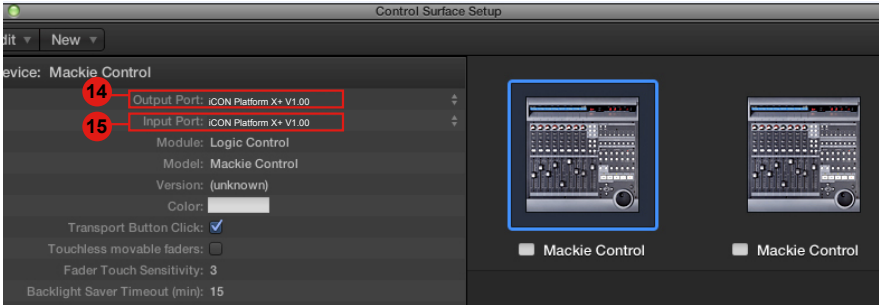

1
Logic Pro X
File
Edit
Track
Navigate
Record
Mix
View
Window
1
Hel
About Logic Pro X
lesson1 - Tracks
2
Preferences
Control Surfaces
Key Commands
Download Additional Content...
Provide Logic Pro Feedback
Download Logic Remote...
Learn About MainStage...
Services
General...
3
Audio...
MIDI...
Display...
Score...
Movie...
Automation...
⌥A
Advanced Tools...
Initialize All Except Key Commands...


Preferences
General
Audio
MIDI
Display
Score
Movie
Automation
Control Surfaces
Advanced
4
Show Advanced Tools
Enables advanced features, including: project alternatives and backups, beat mapping, expanded mixing and automation capabilities, additional editors and browsers, and more. Additional options become available and can be individually enabled.
Additional Options
Audio
Enables destructive audio editing, and advanced configuration options for audio editing experts.
Surround
Enables all features for surround audio productions, and requires a surround speaker setup for monitoring.
5
MIDI
Allows signal flow control and real-time processing of MIDI input and output streams in the Environment.
6
Control Surfaces
Allows experts to create new, and edit any functional detail of existing control surface systems.


7
Logic Pro X
File
Edit
Track
Navigate
Record
Mix
View
Window
1
Help
About Logic Pro X
lesson1 - Tracks
Preferences
Control Surfaces
8
Key Commands
Download Additional Content...
Provide Logic Pro Feedback
Download Logic Remote...
Learn About MainStage...
Services
Hide Logic Pro X
Hide Others
Learn Assignment for "no destination parameter"
Controller Assignments...
Setup...
9
Preferences...
Rebuild Defaults
Bypass All Control Surfaces
Audio Track
M
S
R
I

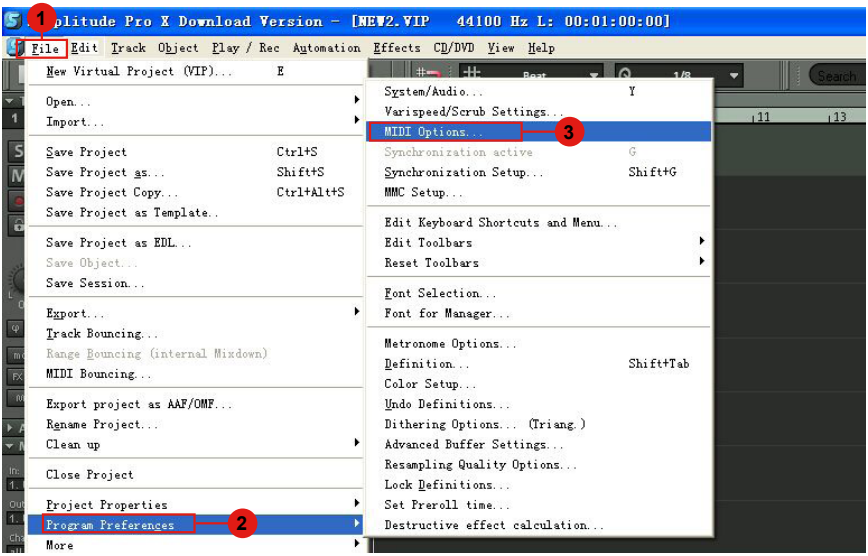
Control Surface Setup
Edit
New
10
Device:
Install...
11
Scan All Models
CS Gro
Automatic Installation

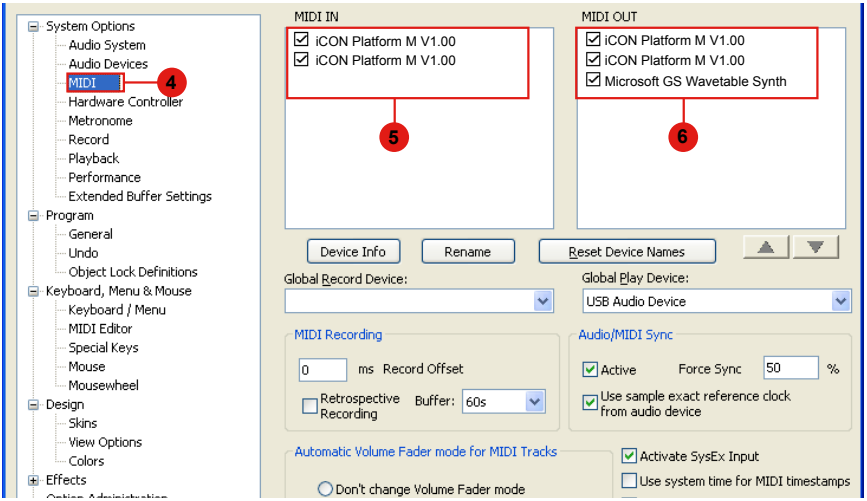

Install
Manufacturer
Model
Module
Korg
microKONTROL
microKONTROL
M-Audio
iControl
iControl
Mackie Designs
Baby HUI
HUI
Mackie Designs
HUI
HUI
Mackie Designs
HUI Channel Strips only
HUI
Mackie Designs
Logic Control
Logic Control
Mackie Designs
Logic Control XT
Logic Control
12
Mackie Designs
Mackie Control
Logic Control
Mackie Designs
Mackie Control C4
Logic Control
Mackie Designs
Mackie Control Extender
Logic Control
Radikal Technologies
SAC-2K
SAC-2K
Roland
SI-24
SI-24
Tascam
FE-8
FW-1884
Tascam
FW-1082
FW-1884
Tascam
FW-1884
FW-1884
13
Add
Scan

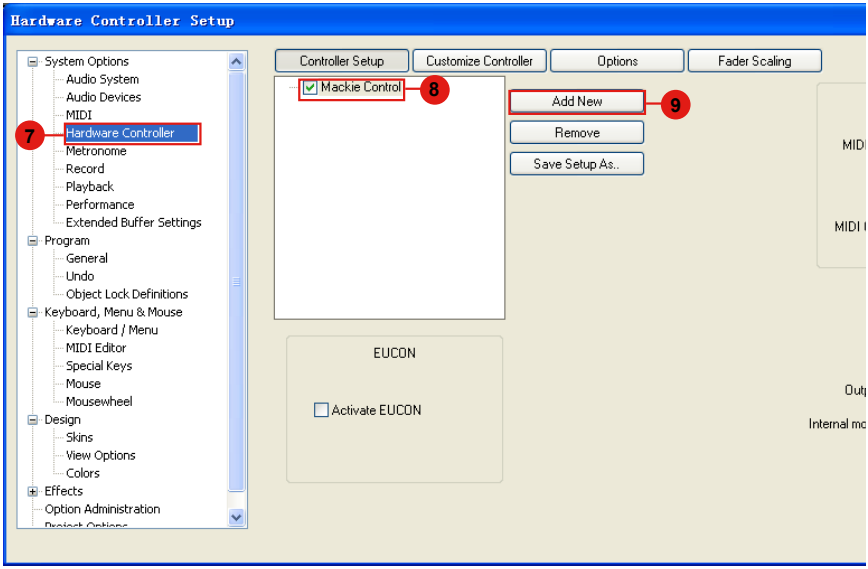

Control Surface Setup
New
Mackie Control
14
Output Port: iCON Platform X+ V1.00
15
Input Port: iCON Platform X+ V1.00
Module: Logic Control
Model: Mackie Control
Version: (unknown)
Color:
Transport Button Click:
Touchless movable faders:
Fader Touch Sensitivity: 3
Backlight Saver Timeout (min): 15
Mackie Control
Mackie Control

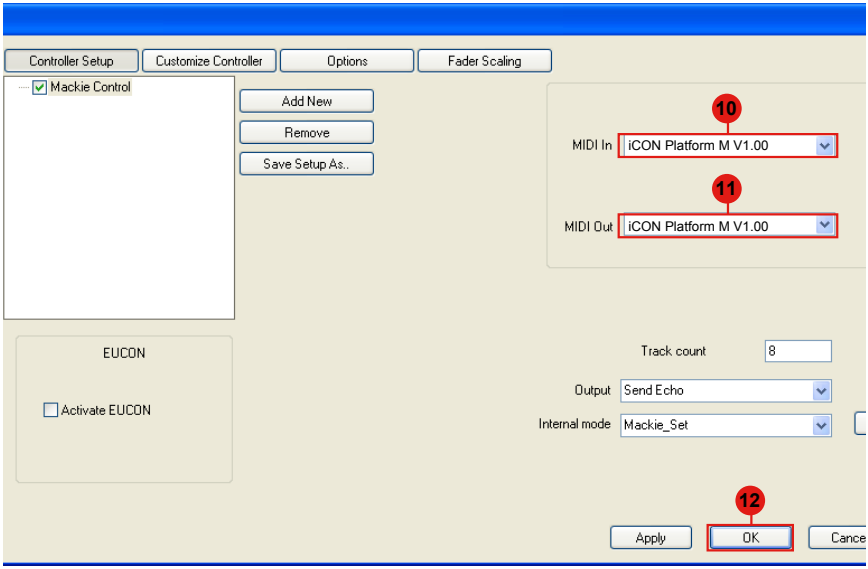
Control Surface Setup
Edit
New
Device: Mackie Control
16
Output Port: iCON Platform M+ V1.00
17
Input Port: iCON Platform M+ V1.00
Module: Logic Control
Model: Mackie Control
Version: (unknown)
Color:
Transport Button Click:
Touchless movable faders:
Fader Touch Sensitivity: 3
Backlight Saver Timeout (min): 15
Mackie Control
Mackie Control

Samplitude

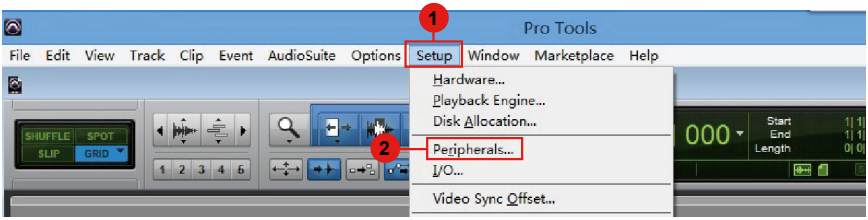

1
plitude Pro X Download Version - [NEW2.VIP 44100 Hz L: 00:01:00:00]
File Edit Track Object Play / Rec Automation Effects CD/DVD View Help
New Virtual Project (VIP)... E
Open...
Import...
Save Project Ctrl+S
Save Project as... Shift+S
Save Project Copy... Ctrl+Alt+S
Save Project as Template...
Save Project as EDL...
Save Object...
Save Session...
Export...
Track Bouncing...
Range Bouncing (internal Mixdown)
MIDI Bouncing...
Export project as AAF/OMF...
Rename Project...
Clean up
Close Project
Project Properties
Program Preferences
More
2
System/Audio... Y
Varispeed/Scrub Settings...
MIDI Options...
3
Synchronization active G
Synchronization Setup... Shift+G
MMC Setup...
Edit Keyboard Shortcuts and Menu...
Edit Toolbars
Reset Toolbars
Font Selection...
Font for Manager...
Metronome Options...
Definition... Shift+Tab
Color Setup...
Undo Definitions...
Dithering Options... (Triang.)
Advanced Buffer Settings...
Resampling Quality Options...
Lock Definitions...
Set Preroll time...
Destructive effect calculation...

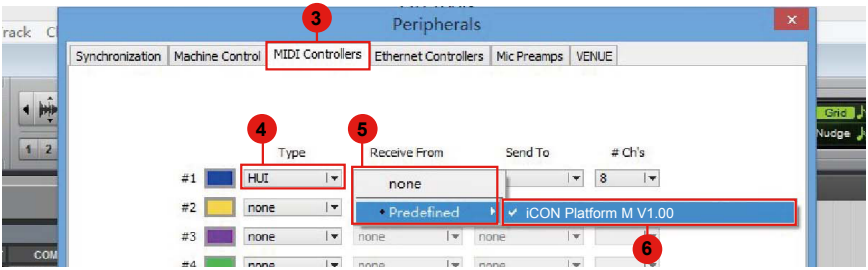

System Options
Audio System
Audio Devices
MIDI
4
Hardware Controller
Metronome
Record
Playback
Performance
Extended Buffer Settings
Program
General
Undo
Object Lock Definitions
Keyboard, Menu & Mouse
Keyboard / Menu
MIDI Editor
Special Keys
Mouse
Mousewheel
Design
Skins
View Options
Colors
Effects
MIDI IN
iCON Platform M V1.00
iCON Platform M V1.00
5
MIDI OUT
iCON Platform M V1.00
iCON Platform M V1.00
Microsoft GS Wavetable Synth
6
Device Info
Rename
Reset Device Names
Global Record Device:
Global Play Device:
USB Audio Device
MIDI Recording
0 ms Record Offset
Retrospective Recording
Buffer: 60s
Audio/MIDI Sync
Active
Force Sync 50 %
Use sample exact reference clock from audio device
Automatic Volume Fader mode for MIDI Tracks
Don't change Volume Fader mode
Activate SysEx Input
Use system time for MIDI timestamps

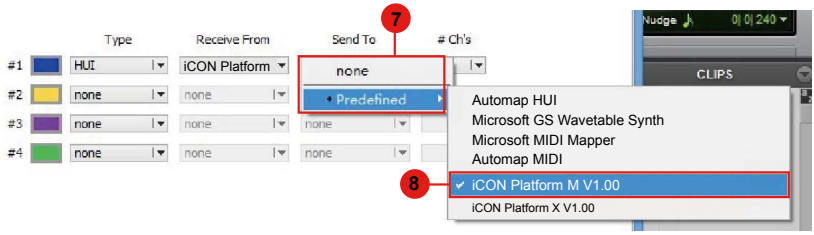

Hardware Controller Setup
System Options
Audio System
Audio Devices
MIDI
7
Hardware Controller
Metronome
Record
Playback
Performance
Extended Buffer Settings
Program
General
Undo
Object Lock Definitions
Keyboard, Menu & Mouse
Keyboard / Menu
MIDI Editor
Special Keys
Mouse
Mousewheel
Design
Skins
View Options
Colors
Effects
Option Administration
Controller Setup
Customize Controller
Options
Fader Scaling
Mackie Control
8
Add New
9
Remove
Save Setup As..
EUCON
Activate EUCON

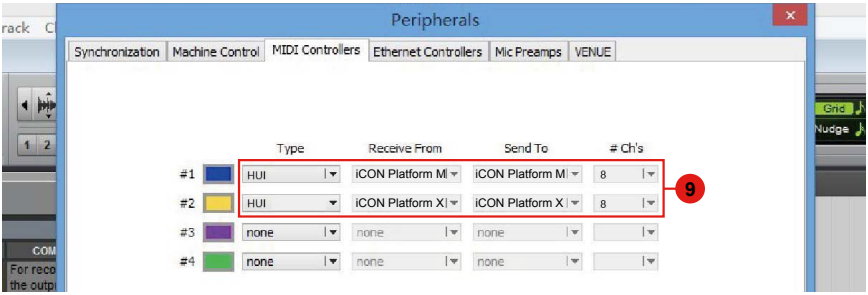

Controller Setup
Customize Controller
Options
Fader Scaling
Mackie Control
Add New
Remove
Save Setup As..
10
MIDI In
iCON Platform M V1.00
11
MIDI Out
iCON Platform M V1.00
EUCON
Activate EUCON
Track count
8
Output
Send Echo
Internal mode
Mackie_Set
12
Apply
OK

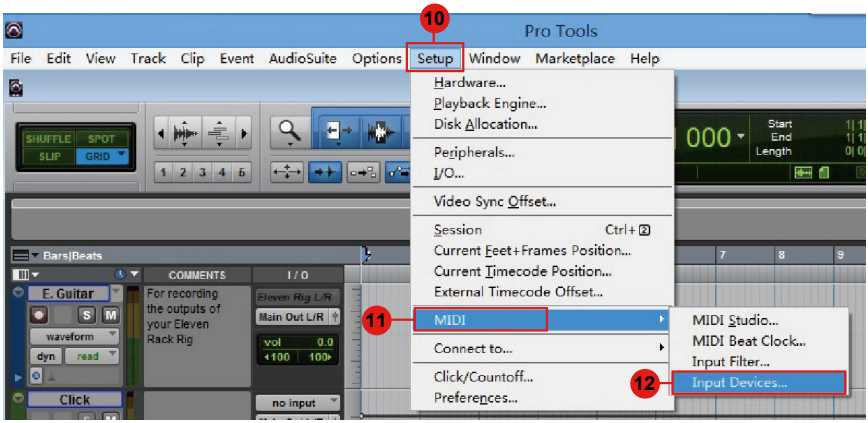
Pro Tools

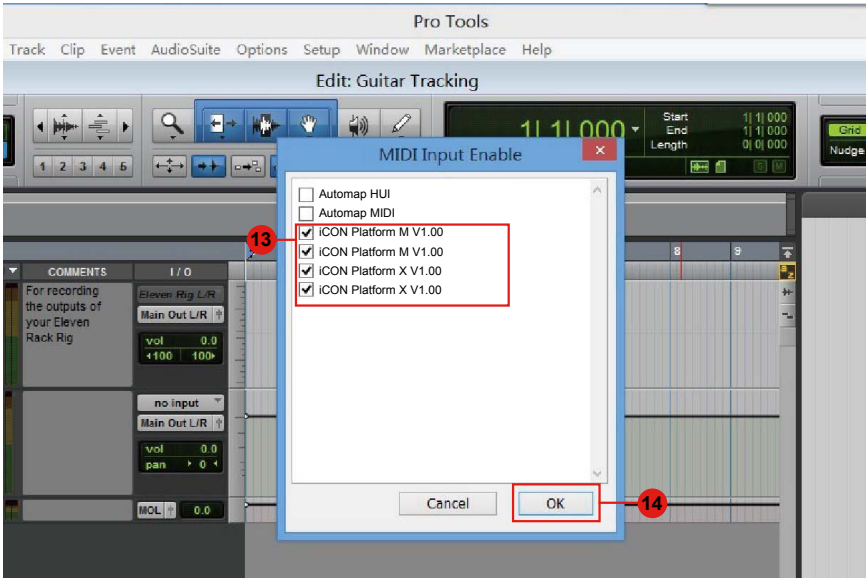

1
Pro Tools
File Edit View Track Clip Event AudioSuite Options Setup Window Marketplace Help
Hardware...
Playback Engine...
Disk Allocation...
2
Peripherals...
I/O...
Video Sync Offset...
SHUFFLE SPOT
SLIP GRID
000
Start
End
Length


3
Peripherals
Synchronization Machine Control MIDI Controllers Ethernet Controllers Mic Preamps VENUE
4
5
Type
Receive From
Send To
Ch's
#1 HUI none 8
#2 none
#3 none
none
Predefined
iCON Platform M V1.00
6


7
Type
Receive From
Send To
Ch's
#1 HUI iCON Platform none
#2 none
#3 none
#4 none
Predefined
Automap HUI
Microsoft GS Wavetable Synth
Microsoft MIDI Mapper
Automap MIDI
8
iCON Platform M V1.00
iCON Platform X V1.00
Nudge
CLIPS

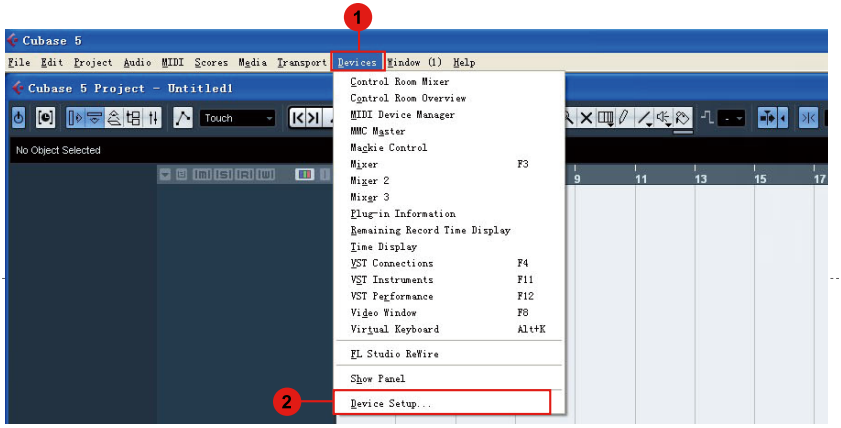

Peripherals
Synchronization Machine Control MIDI Controllers Ethernet Controllers Mic Preamps VENUE
Type
Receive From
Send To
Ch's
#1 HUI iCON Platform M iCON Platform M 8
#2 HUI iCON Platform X iCON Platform X 8
#3 none
#4 none
9

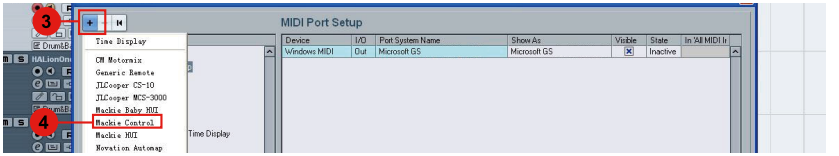

10
Pro Tools
File Edit View Track Clip Event AudioSuite Options Setup Window Marketplace Help
Hardware...
Playback Engine...
Disk Allocation...
Peripherals...
I/O...
Video Sync Offset...
Session Ctrl+2
Current Feet+Frames Position...
Current Timecode Position...
External Timecode Offset...
11
MIDI
Connect to...
Click/Countoff...
Preferences...
MIDI Studio...
MIDI Beat Clock...
Input Filter...
12
Input Devices...

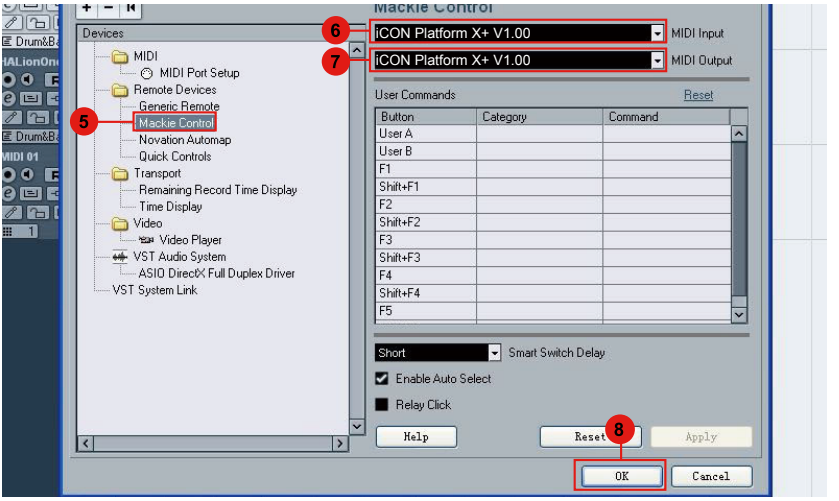

Pro Tools
Track Clip Event AudioSuite Options Setup Window Marketplace Help
Edit: Guitar Tracking
MIDI Input Enable
Automap HUI
Automap MIDI
13
iCON Platform M V1.00
iCON Platform M V1.00
iCON Platform X V1.00
iCON Platform X V1.00
Cancel
OK
14

（スタンドアロン）

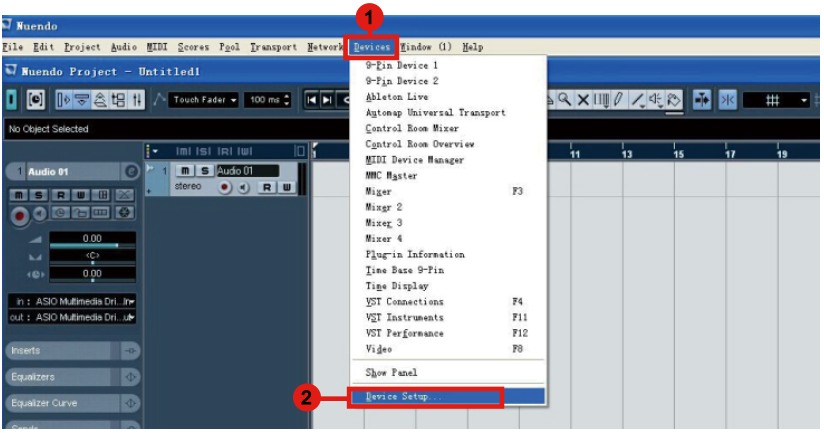
Cubase

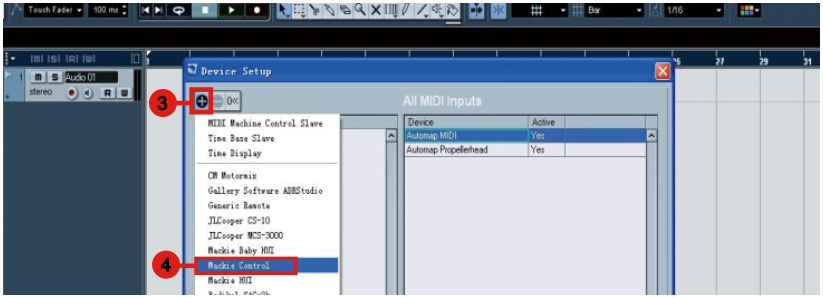


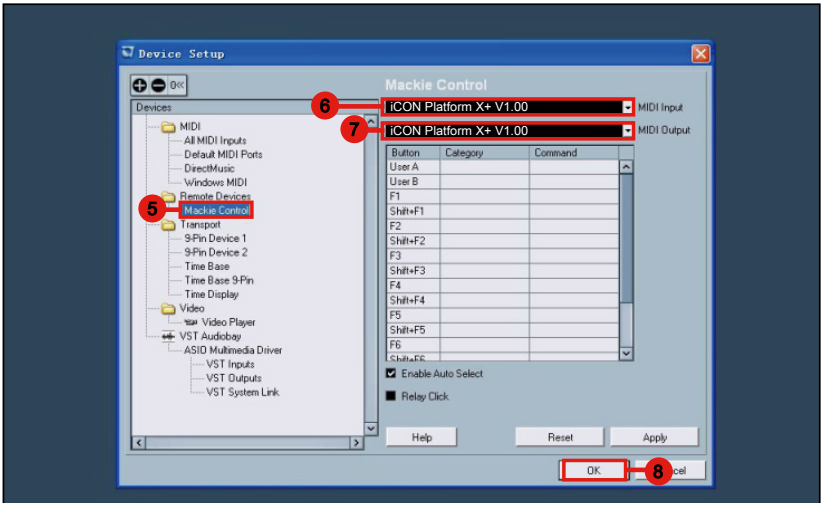




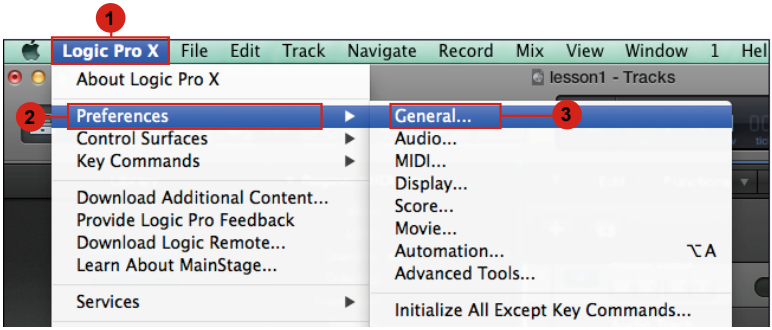
Nuendo

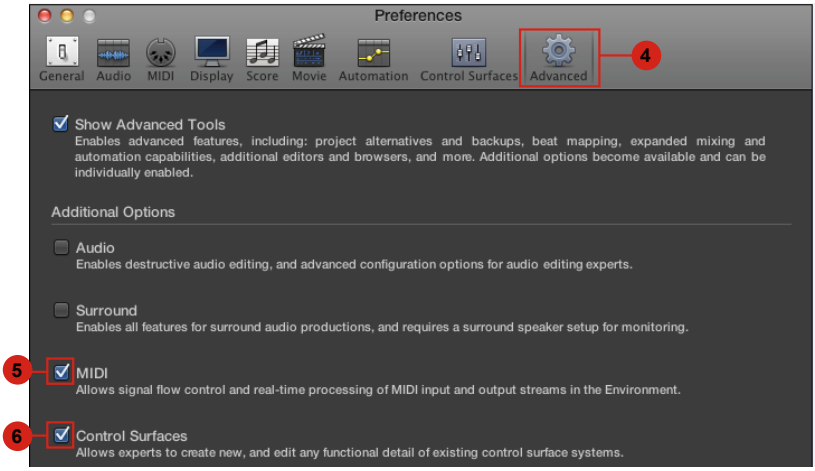

1
Nuendo
File Edit Project Audio MIDI Scores Pool Transport Network Devices Window (1) Help
Nuendo Project - Untitled1
9-Pin Device 1
9-Pin Device 2
Ableton Live
Automap Universal Transport
Control Room Mixer
Control Room Overview
MIDI Device Manager
MMC Master
Mixer F3
Mixer 2
Mixer 3
Mixer 4
Plug-in Information
Time Base 9-Pin
Time Display
VST Connections F4
VST Instruments F11
VST Performance F12
Video F8
Show Panel
2
Device Setup...

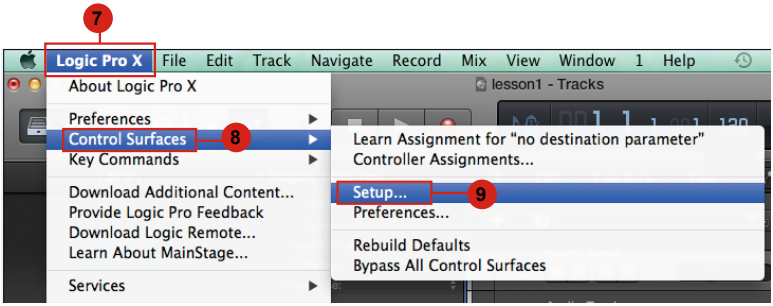

Device Setup
3
All MIDI Inputs
MIDI Machine Control Slave
Time Base Slave
Time Display
CM Motorsix
Gallery Software ADSStudio
Generic Remote
JLCooper CS-10
JLCooper MCS-3000
Mackie Baby HUI
4
Mackie Control
Mackie HUI
Device
Active
Automap MIDI
Yes
Automap Propellerhead
Yes

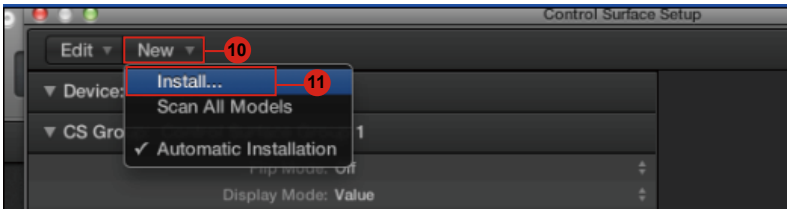

Device Setup
Mackie Control
Devices
6
iCON Platform X+ V1.00
MIDI Input
7
iCON Platform X+ V1.00
MIDI Output
MIDI
All MIDI Inputs
Default MIDI Ports
DirectMusic
Windows MIDI
Remote Devices
5
Mackie Control
Transport
9-Pin Device 1
9-Pin Device 2
Time Base
Time Base 9-Pin
Time Display
Video
Video Player
VST Audiobay
ASIO Multimedia Driver
VST Inputs
VST Outputs
VST System Link
Button
Category
Command
User A
User B
F1
Shift+F1
F2
Shift+F2
F3
Shift+F3
F4
Shift+F4
F5
Shift+F5
F6
Enable Auto Select
Relay Click
Help
Reset
Apply
OK
8

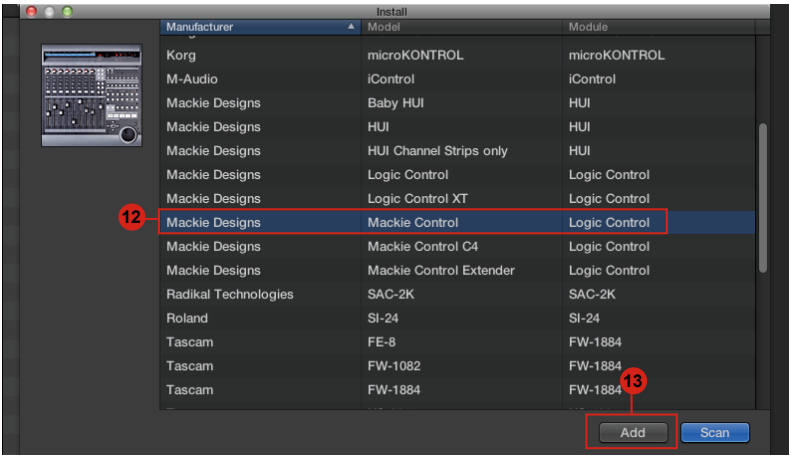
Logic Pro


1
Logic Pro X
File
Edit
Track
Navigate
Record
Mix
View
Window
1
Hel
About Logic Pro X
lesson1 - Tracks
2
Preferences
Control Surfaces
Key Commands
Download Additional Content...
Provide Logic Pro Feedback
Download Logic Remote...
Learn About MainStage...
Services
General...
3
Audio...
MIDI...
Display...
Score...
Movie...
Automation...
⌥A
Advanced Tools...
Initialize All Except Key Commands...


Preferences
General
Audio
MIDI
Display
Score
Movie
Automation
Control Surfaces
Advanced
4
Show Advanced Tools
Enables advanced features, including: project alternatives and backups, beat mapping, expanded mixing and automation capabilities, additional editors and browsers, and more. Additional options become available and can be individually enabled.
Additional Options
Audio
Enables destructive audio editing, and advanced configuration options for audio editing experts.
Surround
Enables all features for surround audio productions, and requires a surround speaker setup for monitoring.
5
MIDI
Allows signal flow control and real-time processing of MIDI input and output streams in the Environment.
6
Control Surfaces
Allows experts to create new, and edit any functional detail of existing control surface systems.

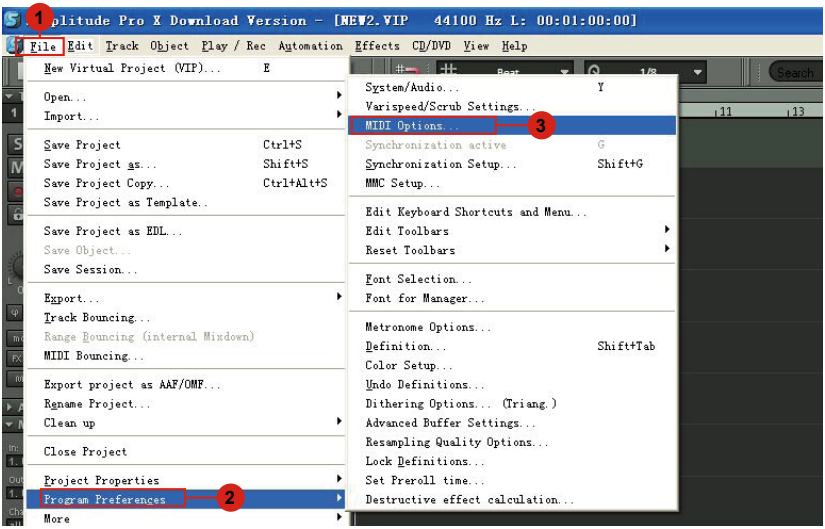

7
Logic Pro X
File
Edit
Track
Navigate
Record
Mix
View
Window
1
Help
About Logic Pro X
lesson1 - Tracks
Preferences
Control Surfaces
8
Key Commands
Download Additional Content...
Provide Logic Pro Feedback
Download Logic Remote...
Learn About MainStage...
Services
Learn Assignment for "no destination parameter"
Controller Assignments...
Setup...
9
Preferences...
Rebuild Defaults
Bypass All Control Surfaces

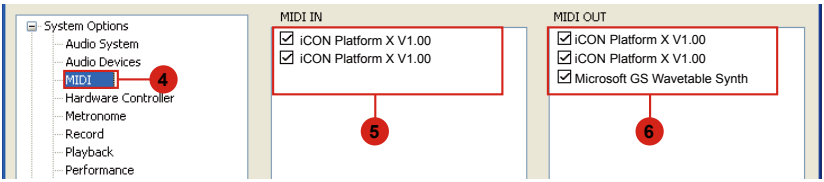

Control Surface Setup
Edit
New
10
Install...
11
Scan All Models
Automatic Installation
Device:
CS Gro
Display Mode: Value

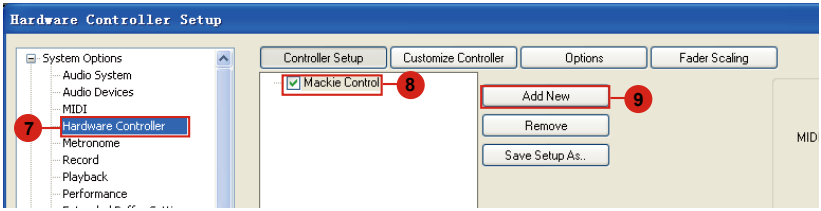

Install
Manufacturer
Model
Module
Korg
microKONTROL
microKONTROL
M-Audio
iControl
iControl
Mackie Designs
Baby HUI
HUI
Mackie Designs
HUI
HUI
Mackie Designs
HUI Channel Strips only
HUI
Mackie Designs
Logic Control
Logic Control
Mackie Designs
Logic Control XT
Logic Control
12
Mackie Designs
Mackie Control
Logic Control
Mackie Designs
Mackie Control C4
Logic Control
Mackie Designs
Mackie Control Extender
Logic Control
Radikal Technologies
SAC-2K
SAC-2K
Roland
SI-24
SI-24
Tascam
FE-8
FW-1884
Tascam
FW-1082
FW-1884
Tascam
FW-1884
FW-1884
13
Add
Scan

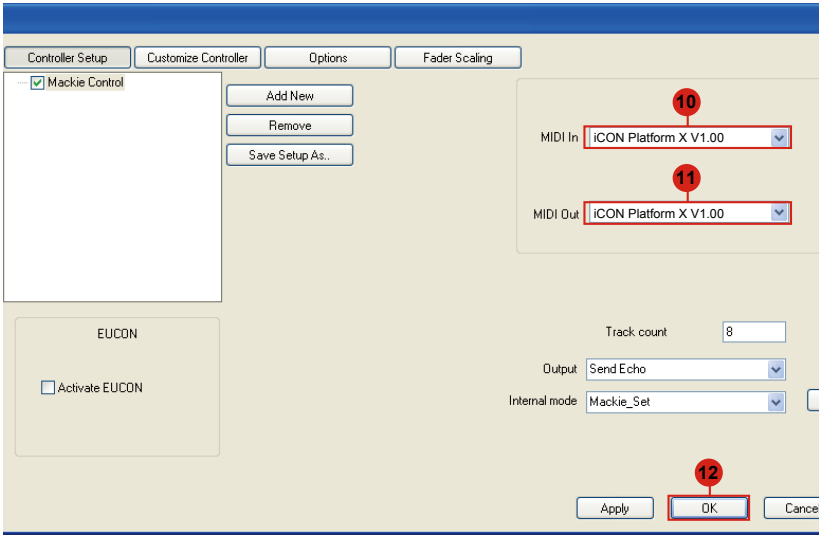
Control Surface Setup
Edit
New
Device: Mackie Control
14
Output Port: iCON Platform X+ V1.00
15
Input Port: iCON Platform X+ V1.00
Module: Logic Control
Model: Mackie Control
Version: (unknown)
Color:
Transport Button Click:
Touchless movable faders:
Fader Touch Sensitivity: 3
Backlight Saver Timeout (min): 15
Mackie Control

Samplitude

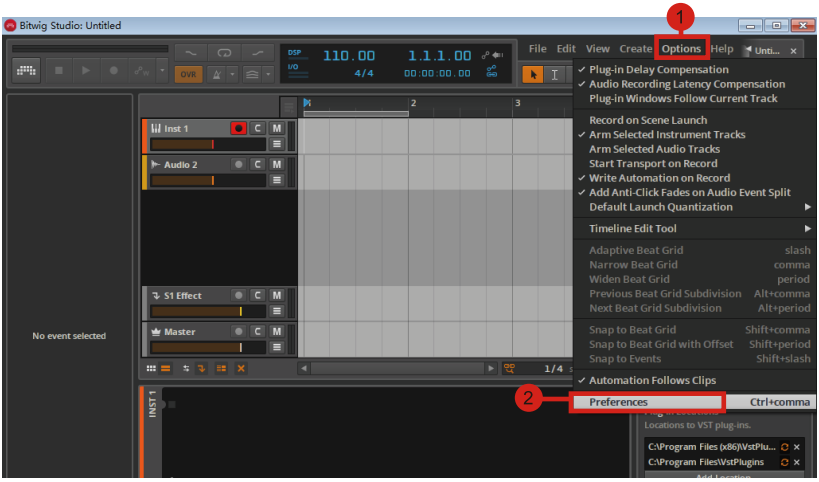

1
plitude Pro X Download Version - [NEW2.VIP 44100 Hz L: 00:01:00:00]
File Edit Track Object Play / Rec Automation Effects CD/DVD View Help
New Virtual Project (VIP)... E
Open...
Import...
Save Project Ctrl+S
Save Project as... Shift+S
Save Project Copy... Ctrl+Alt+S
Save Project as Template...
Save Project as EDL...
Save Object...
Save Session...
Export...
Track Bouncing...
Range Bouncing (internal Mixdown)
MIDI Bouncing...
Export project as AAF/OMF...
Rename Project...
Clean up
Close Project
Project Properties
Program Preferences
2
More
System/Audio... Y
Varispeed/Scrub Settings...
MIDI Options...
3
Synchronization active G
Synchronization Setup... Shift+G
MMC Setup...
Edit Keyboard Shortcuts and Menu...
Edit Toolbars
Reset Toolbars
Font Selection...
Font for Manager...
Metronome Options...
Definition... Shift+Tab
Color Setup...
Undo Definitions...
Dithering Options... (Triang.)
Advanced Buffer Settings...
Resampling Quality Options...
Lock Definitions...
Set Preroll time...
Destructive effect calculation...

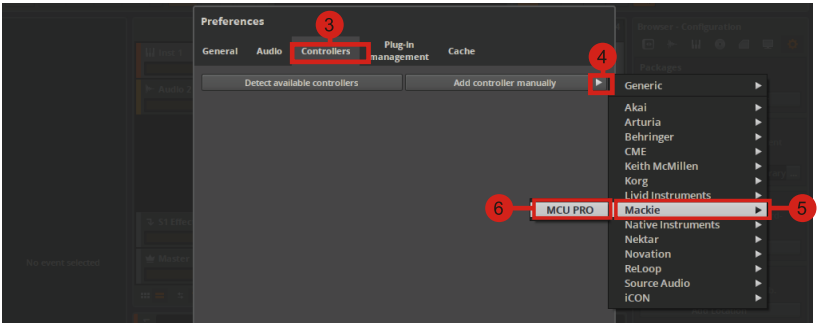

System Options
Audio System
Audio Devices
MIDI
Hardware Controller
Metronome
Record
Playback
Performance
4
MIDI IN
iCON Platform X V1.00
iCON Platform X V1.00
5
MIDI OUT
iCON Platform X V1.00
iCON Platform X V1.00
Microsoft GS Wavetable Synth
6

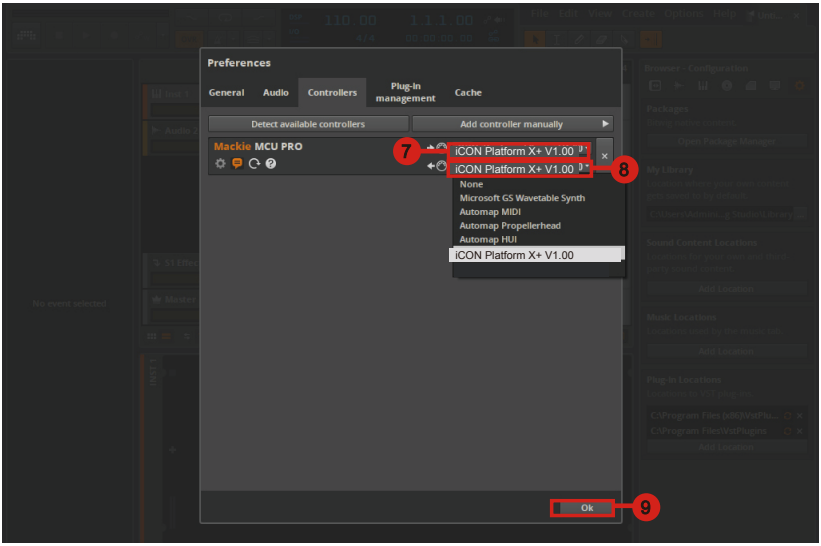

Hardware Controller Setup
System Options
Audio System
Audio Devices
MIDI
7
Hardware Controller
Metronome
Record
Playback
Performance
Controller Setup
Customize Controller
Options
Fader Scaling
Mackie Control
8
Add New
9
Remove
Save Setup As..


Controller Setup
Customize Controller
Options
Fader Scaling
Mackie Control
Add New
Remove
Save Setup As..
10
MIDI In
iCON Platform X V1.00
11
MIDI Out
iCON Platform X V1.00
EUCON
Activate EUCON
Track count
8
Output
Send Echo
Internal mode
Mackie_Set
12
Apply
OK

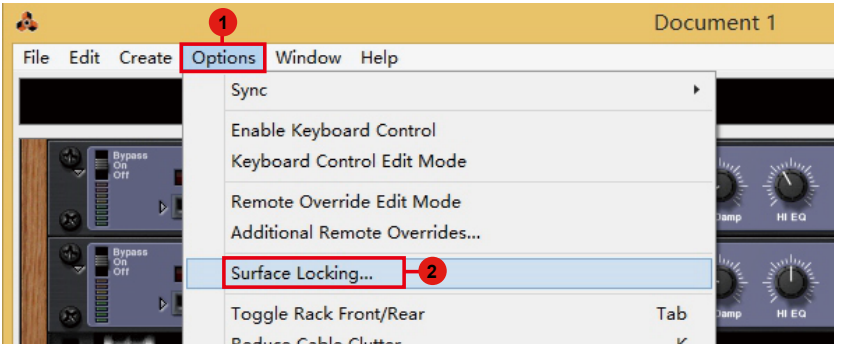
Bitwig

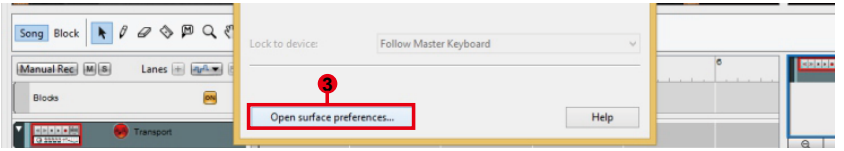

Bitwig Studio: Untitled
1
File Edit View Create Options Help
Plug-in Delay Compensation
Audio Recording Latency Compensation
Plug-in Windows Follow Current Track
Record on Scene Launch
Arm Selected Instrument Tracks
Arm Selected Audio Tracks
Start Transport on Record
Write Automation on Record
Add Anti-Click Fades on Audio Event Split
Default Launch Quantization
Timeline Edit Tool
Adaptive Beat Grid slash
Narrow Beat Grid comma
Widen Beat Grid period
Previous Beat Grid Subdivision Alt+comma
Next Beat Grid Subdivision Alt+period
Snap to Beat Grid Shift+comma
Snap to Beat Grid with Offset Shift+period
Snap to Events Shift+slash
Automation Follows Clips
2
Preferences Ctrl+comma
No event selected

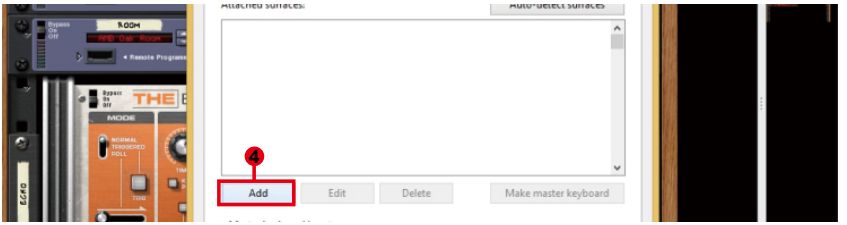

Preferences
3
General Audio Controllers Plug-in management Cache
Detect available controllers
Add controller manually
4
Generic
Akai
Arturia
Behringer
CME
Keith McMillen
Korg
Livid Instruments
Mackie
Native Instruments
Nektar
Novation
ReLoop
Source Audio
iCON
6
MCU PRO
5

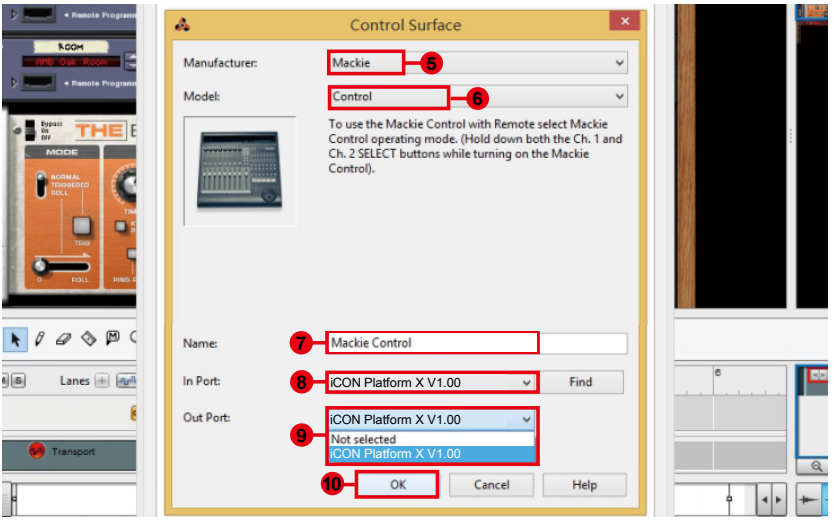

Preferences
General Audio Controllers Plug-in management Cache
Detect available controllers
Add controller manually
Mackie MCU PRO
7
iCON Platform X+ V1.00
iCON Platform X+ V1.00
8
None
Microsoft GS Wavetable Synth
Automap MIDI
Automap Propellerhead
Automap HUI
iCON Platform X+ V1.00
Ok
9

Reason

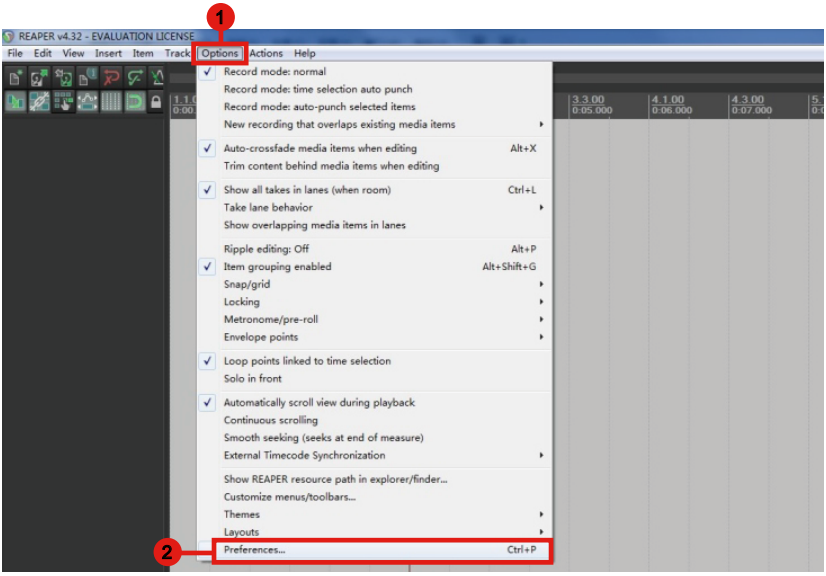

Document 1
File
Edit
Create
Options
Window
Help
Sync
Enable Keyboard Control
Keyboard Control Edit Mode
Remote Override Edit Mode
Additional Remote Overrides...
Surface Locking...
Toggle Rack Front/Rear
Tab
1
2

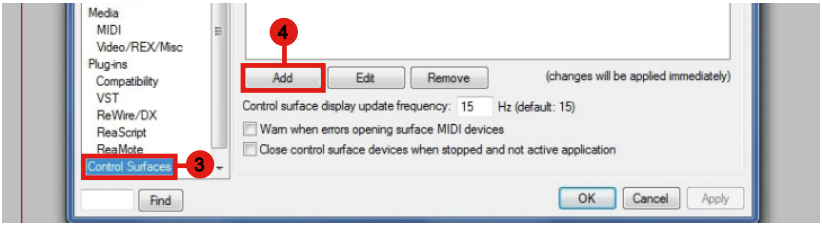

Song
Block
Manual Rec
Lanes
Blocks
Transport
Lock to device:
Follow Master Keyboard
Open surface preferences...
Help
3

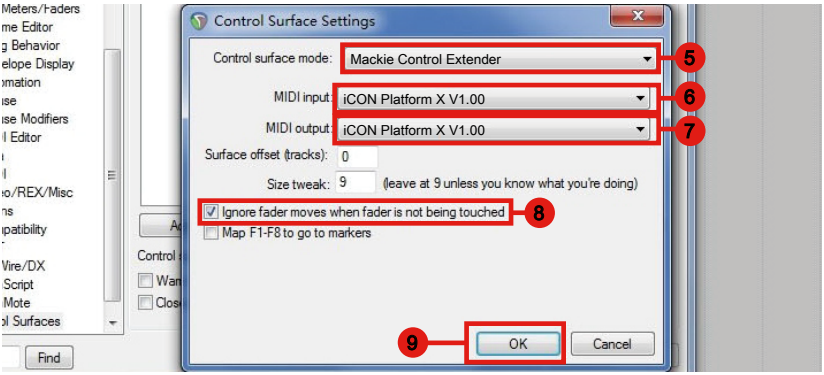

Add
Edit
Delete
Make master keyboard
4


Control Surface
Manufacturer:
Mackie
5
Model:
Control
6
To use the Mackie Control with Remote select Mackie Control operating mode. (Hold down both the Ch. 1 and Ch. 2 SELECT buttons while turning on the Mackie Control).
Name:
7
Mackie Control
In Port:
8
iCON Platform X V1.00
Find
Out Port:
9
iCON Platform X V1.00
Not selected
iCON Platform X V1.00
10
OK
Cancel
Help
Lanes
Transport

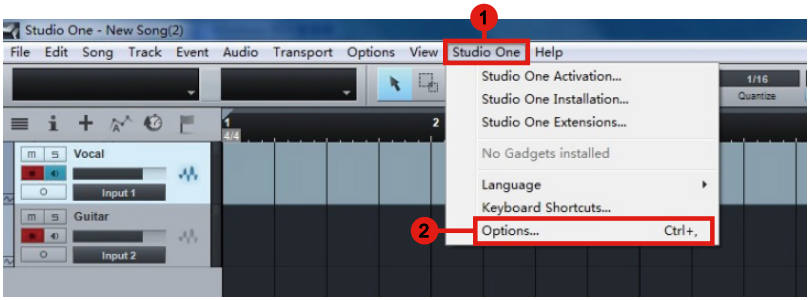
Reaper

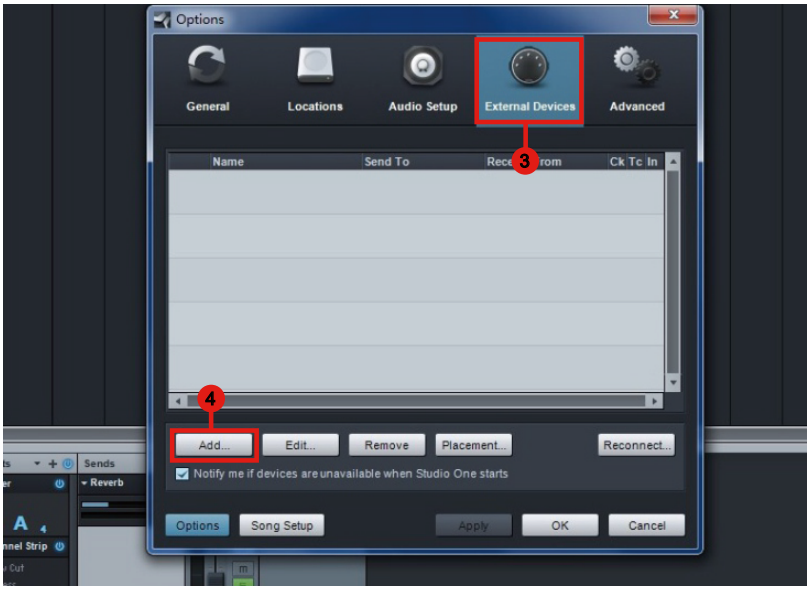

1
REAPER v4.32 - EVALUATION LICENSE
File Edit View Insert Item Track Options Actions Help
Record mode: normal
Record mode: time selection auto punch
Record mode: auto-punch selected items
New recording that overlaps existing media items
Auto-crossfade media items when editing Alt+X
Trim content behind media items when editing
Show all takes in lanes (when room) Ctrl+L
Take lane behavior
Show overlapping media items in lanes
Ripple editing: Off Alt+P
Item grouping enabled Alt+Shift+G
Snap/grid
Locking
Metronome/pre-roll
Envelope points
Loop points linked to time selection
Solo in front
Automatically scroll view during playback
Continuous scrolling
Smooth seeking (seeks at end of measure)
External Timecode Synchronization
Show REAPER resource path in explorer/finder...
Customize menus/toolbars...
Themes
Layouts
2
Preferences... Ctrl+P

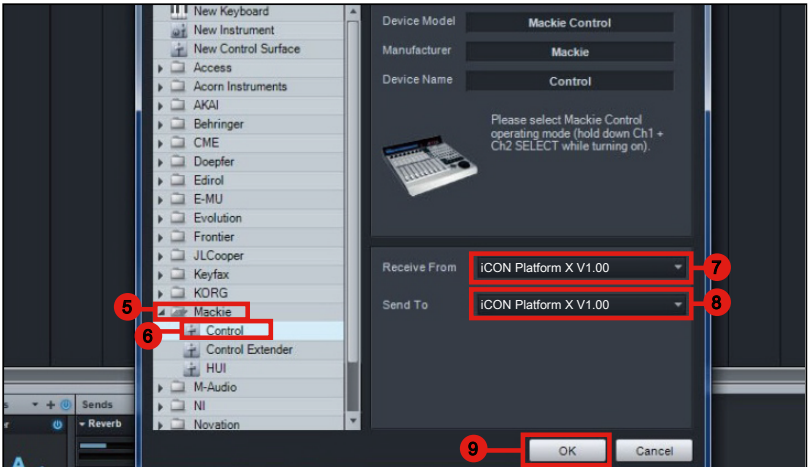

Media
MIDI
Video/REX/Misc
Plug-ins
Compatibility
VST
ReWire/DX
ReaScript
ReaMote
Control Surfaces
3
4
Add
Edit
Remove
(changes will be applied immediately)
Control surface display update frequency: 15 Hz (default: 15)
Warn when errors opening surface MIDI devices
Close control surface devices when stopped and not active application
Find
OK
Cancel
Apply


Control Surface Settings
Control surface mode: Mackie Control Extender
5
MIDI input: iCON Platform X V1.00
6
MIDI output: iCON Platform X V1.00
7
Surface offset (tracks): 0
Size tweak: 9 (leave at 9 unless you know what you're doing)
Ignore fader moves when fader is not being touched
8
Map F1-F8 to go to markers
9
OK
Cancel
Find

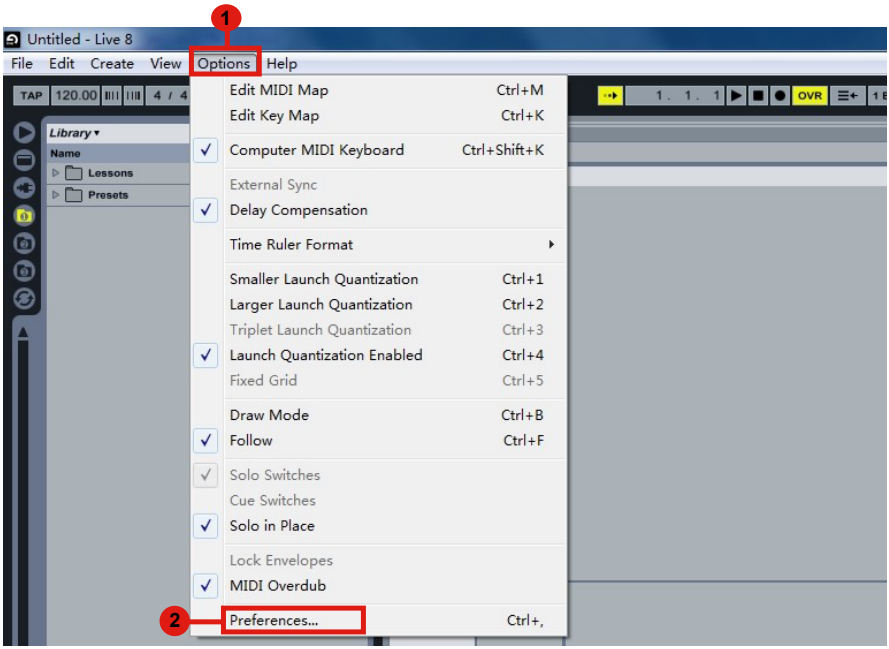
Studio One

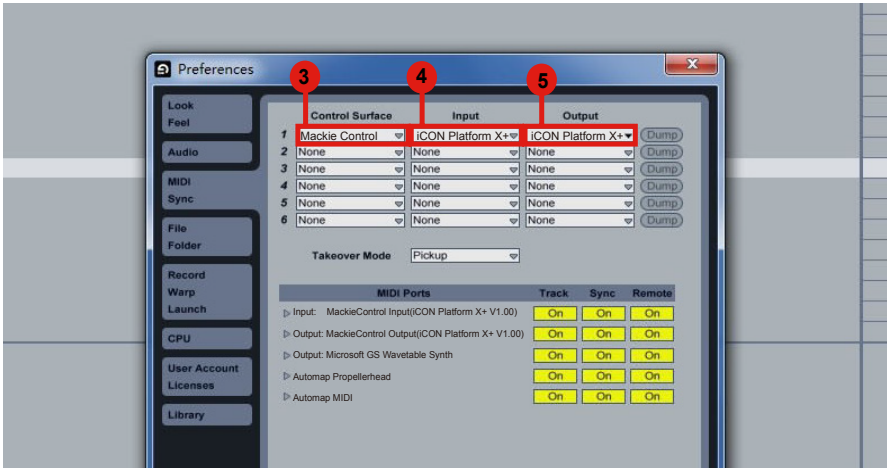

Studio One - New Song(2)
File Edit Song Track Event Audio Transport Options View Studio One Help
Studio One Activation...
Studio One Installation...
Studio One Extensions...
No Gadgets installed
Language
Keyboard Shortcuts...
Options... Ctrl+,
Vocal
Input 1
Guitar
Input 2
1/16
Quantize
1
2


Options
General
Locations
Audio Setup
External Devices
Advanced
Name
Send To
Ck Tc In
3
4
Add...
Edit...
Remove
Placement...
Reconnect...
Notify me if devices are unavailable when Studio One starts
Options
Song Setup
Apply
OK
Cancel
Sends
Reverb

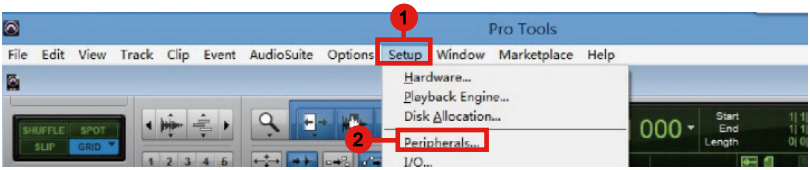

New Keyboard
New Instrument
New Control Surface
Access
Acorn Instruments
AKAI
Behringer
CME
Doepfer
Edirol
E-MU
Evolution
Frontier
JLCooper
Keyfax
KORG
Mackie
Control
Control Extender
HUI
M-Audio
NI
Novation
5
6
Device Model
Mackie Control
Manufacturer
Mackie
Device Name
Control
Please select Mackie Control operating mode (hold down Ch1 + Ch2 SELECT while turning on).
Receive From
iCON Platform X V1.00
7
Send To
iCON Platform X V1.00
8
9
OK
Cancel
Sends
Reverb

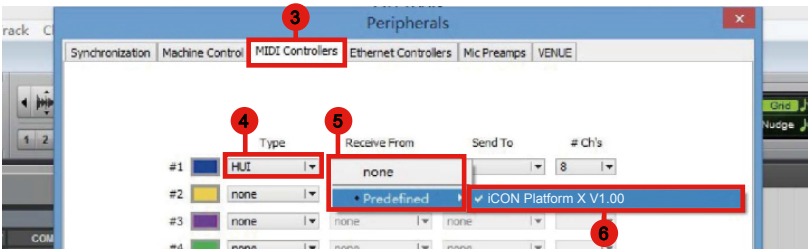
Ableton Live

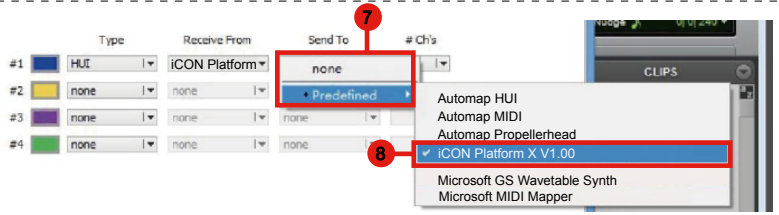




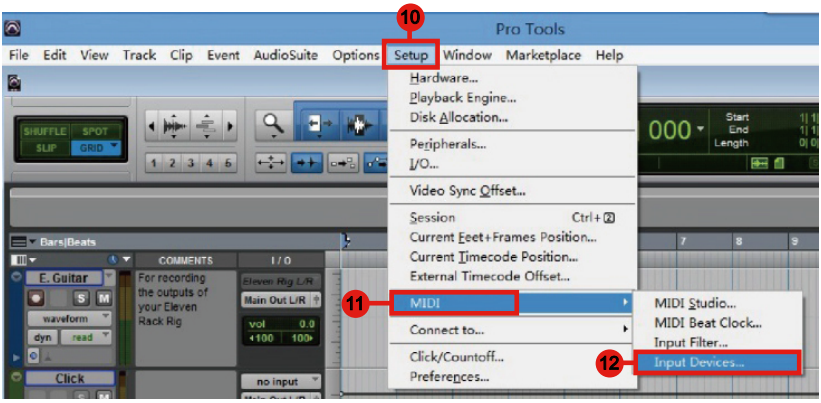
Pro Tools

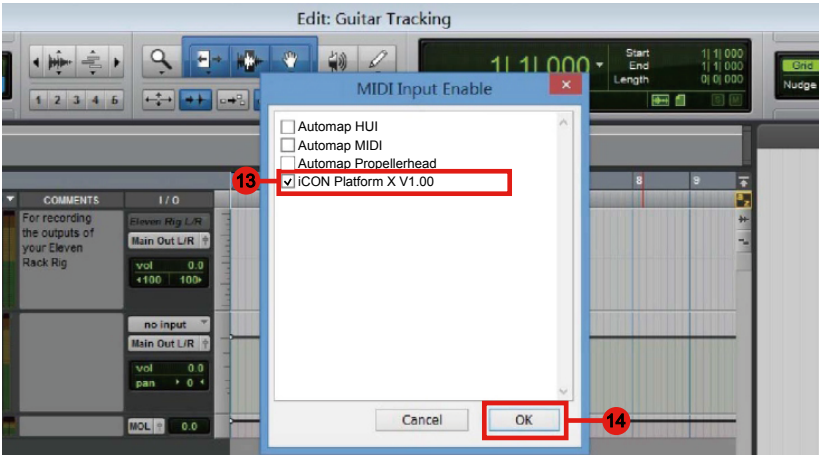

1
Pro Tools
File Edit View Track Clip Event AudioSuite Options Setup Window Marketplace Help
Hardware...
Playback Engine...
Disk Allocation...
2
Peripherals...
I/O...


3
Peripherals
Synchronization Machine Control MIDI Controllers Ethernet Controllers Mic Preamps VENUE
4
5
Type
Receive From
Send To
Ch's
#1 HUI
none
8
#2 none
Predefined
iCON Platform X V1.00
#3 none
6


7
Type
Receive From
Send To
Ch's
#1 HUI
iCON Platform
none
#2 none
Predefined
#3 none
#4 none
Automap HUI
Automap MIDI
Automap Propellerhead
8
iCON Platform X V1.00
Microsoft GS Wavetable Synth
Microsoft MIDI Mapper
CLIPS

Peripherals
Synchronization Machine Control MIDI Controllers Ethernet Controllers Mic Preamps VENUE
Type
Receive From
Send To
Ch's
#1 HUI
iCON Platform
iCON Platform
8
9
#2 none


10
Pro Tools
File Edit View Track Clip Event AudioSuite Options Setup Window Marketplace Help
Hardware...
Playback Engine...
Disk Allocation...
Peripherals...
I/O...
Video Sync Offset...
Session Ctrl+
Current Feet+Frames Position...
Current Timecode Position...
External Timecode Offset...
11
MIDI
Connect to...
Click/Countoff...
Preferences...
MIDI Studio...
MIDI Beat Clock...
Input Filter...
12
Input Devices...
Bars|Beats
E. Guitar
Click
COMMENTS
I / O
For recording the outputs of your Eleven Rack Rig
Eleven Rig L/R
Main Out L/R
no input

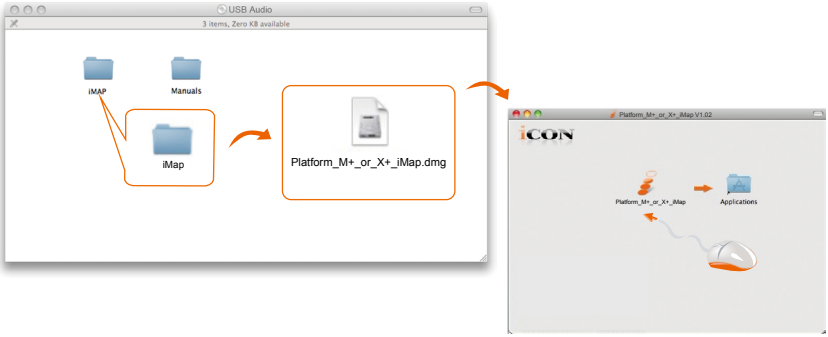

Edit: Guitar Tracking
MIDI Input Enable
Automap HUI
Automap MIDI
Automap Propellerhead
iCON Platform X V1.00
13
Cancel
OK
14
COMMENTS
I / O
For recording the outputs of your Eleven Rack Rig
Main Out L/R
no input
Start
End
Length
Nudge

Mac OS X に iMap™ をインストールする

Mac OS X をご利用の場合は、以下の手順で iMap™ ソフトウェアをインストールしてください。

1. **CD-ROM ドライブにユーティリティ CD を挿入し、「Platform X+ iMap」アイコンをダブルクリックします。**

   ヒント：「Applications」フォルダに「Platform X+ iMap」アイコンを「ドラッグ・アンド・ドロップ」すると、お使いの Mac のデスクトップに「iMap」ショートカットが作成されます。



Windows に iMap™ をインストールする

Windows をご利用の場合は、以下の手順で iMap™ ソフトウェアをインストールしてください。

1. コンピューターの電源を入れます。

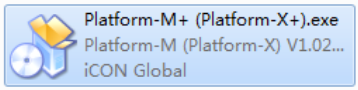
2. ユーティリティ CD を、お手持ちのコンピューターの CD-Rom ドライブに挿入します。

CD を CD-Rom ドライブに挿入すると、図 1 のインストール画面が表示されますので、「インストール」をクリックします。

図 1

(**注意 :** インストール画面が自動的に表示されない場合は、CD フォルダを開き、「Setup」という名前のアイコンをクリックしてください。)

(**メモ :** 当社のウェブサイトからファイルをダウンロードした場合は、ファイルを解凍して、設定アイコンをクリックしてください。)



3. インストール先を選択します。

既定のインストール先のまま、あるいはお好みのインストール先を選択してから「次へ」をクリックします。

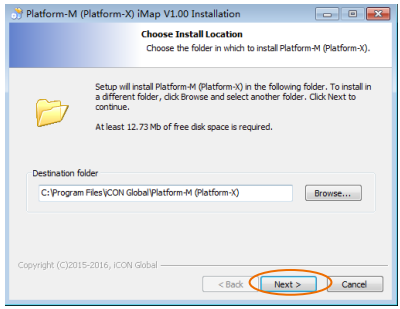


図 2

4. ショートカットを選択します。

iMap™ のショートカットを作成したいスタートメニュー・フォルダを選択します。「次へ」をクリックして続行します。

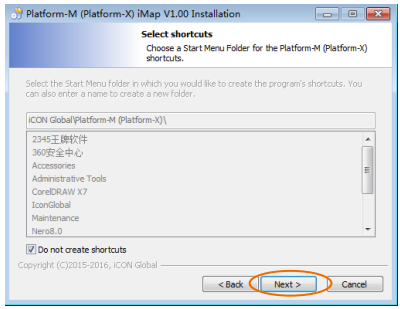


図 3

5. デスクトップにショートカット・アイコンを作成します。

iMap™ のショートカット・アイコンをデスクトップに作成したくない場合は、チェックボックスのチェックを外してください。それ以外の場合は、そのまま「次へ」をクリックしてください。

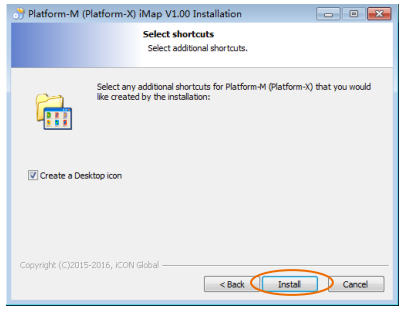


図 4

6. iMap™ のインストールが開始されます。

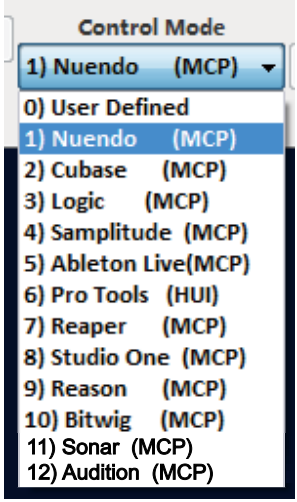
これで iMap™ のインストールが開始されます。インストールが完了するまでお待ちください。完了したら「次へ」をクリックして続行します。

図 5

7. iMAP ソフトウェアを起動するデスクトップ上の iMAP ロゴをクリックしてください。

図 6

iMap™ による DAW モードの割り当て (Mackie Control/HUI) または MIDI 機能の定義

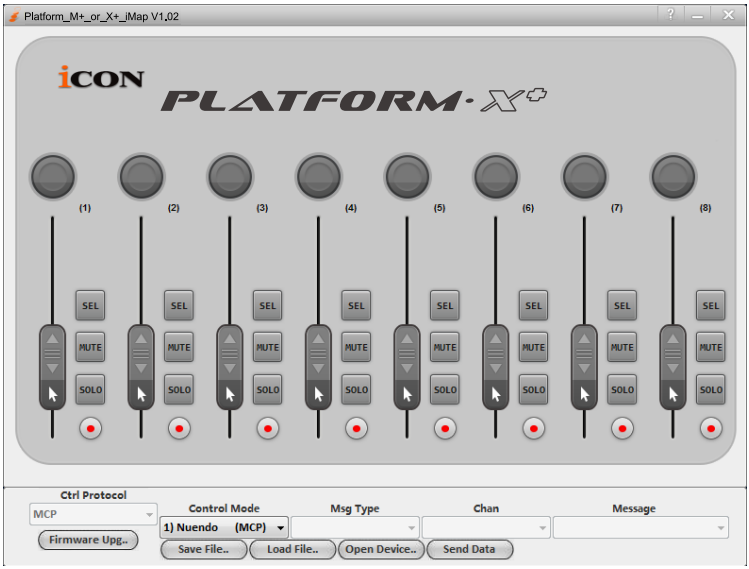


Platform X+ の設定方法は 2 つあります。一般に、使用する DAW に応じて Mackie Control/HUI プロトコルで予めマッピングされた DAW モードに、デバイスを設定するのが簡単かつ迅速な方法です。デバイスには、以下のような DAW Mackie/HUI プロトコルが内蔵されています :

1. Nuendo (Mackie 制御プロトコル) – Nuendo 用
2. Cubase (Mackie 制御プロトコル) – Cubase 用
3. Logic (Mackie 制御プロトコル) – Logic Pro X 用
4. Samplitude (Mackie 制御プロトコル) – Samplitude Pro 用
5. Ableton Live (Mackie 制御プロトコル) – Ableton Live 用
6. ProTools (HUI 制御プロトコル) – Pro Tools 用
7. Reaper (Mackie 制御プロトコル) – Reaper 用
8. Studio One (Mackie 制御プロトコル) – Studio One 用
9. Reason (Mackie 制御プロトコル) – Reason 用
10. Bitwig (Mackie 制御プロトコル) – Bitwig 用
11. Sonar (Mackie 制御プロトコル) – Sonar 用
12. Audition (Mackie 制御プロトコル) – Audition 用

あるいは、iMap 機能のプルダウンメニューにあるご自分の MIDI メッセージを使って、 Platform X+ に各制御エレメントを定義することができます。ただし、DAW の MIDI 構造を十分に理解していないと、設定が非常に困難になる可能性があります。当社では、最も一般的なユーザーの基本設定に応じてプログラムされ、ユーザーのニーズに適していると思われるプレマッピングされた DAW モードの使用を強くお勧めしています。

iMap™ を使った DAW モード (Mackie control/HUI) の割り当て



iMap™ Platform X+ ソフトウェア・パネル

ヒント : DAW モードの選択には、iMap の代わりにハードウェアを使用することもできます。指示については P.9 を参照してください。

DAW モードの設定を開始するには、iMap を使って Platform X+ を接続します。以下の手順に従ってください :

1. **Platform X+ をお使いの Mac/PC に接続します。**

2. **iMap を起動して「Connect Device」をクリックします。**
   注意 : ご利用の Platform X+ がコンピューター（Mac/PC）に接続されていない場合、「MIDI 入力デバイスがありません」というメッセージが表示されますので、Platform X+ を USB ポートでコンピューター（Mac/PC）に接続してください。

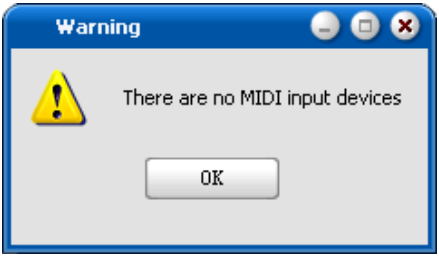
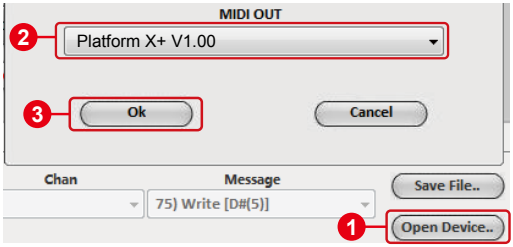
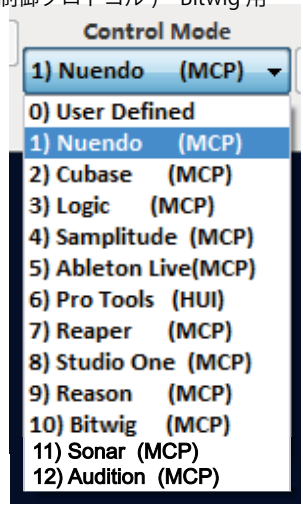


図 7

3. **ポップアップメニューから、MIDI 出力デバイスとして「Platform X+」を選択します。**



4. **お使いの DAW に応じて、「モード」プルダウンメニューから DAW Mackie/HUI プロトコルモードを選択します。異なる DAW モードは以下のリストをご覧ください：**
   1. Nuendo (Mackie 制御プロトコル) – Nuendo 用
   2. Cubase (Mackie 制御プロトコル) – Cubase 用
   3. Logic (Mackie 制御プロトコル) – Logic Pro X 用
   4. Samplitude (Mackie 制御プロトコル) – Samplitude Pro 用
   5. Ableton Live (Mackie 制御プロトコル) – Ableton Live 用
   6. ProTools (HUI 制御プロトコル) – Pro Tools 用
   7. Reaper (Mackie 制御プロトコル) – Reaper 用
   8. Studio One (Mackie 制御プロトコル) – Studio One 用
   9. Reason (Mackie 制御プロトコル) – Reason 用
   10. Bitwig (Mackie 制御プロトコル) – Bitwig 用
   11. Reason (Mackie 制御プロトコル) – Reason 用
   12. Bitwig (Mackie 制御プロトコル) – Bitwig 用

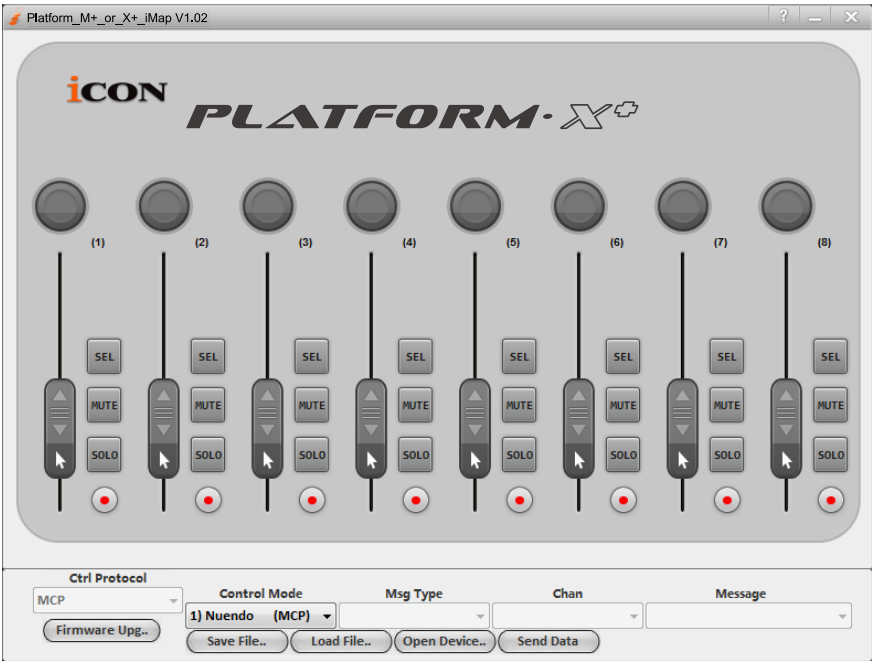


注意：DAW モード (Mackie Control/HUI) では、プラットフォーム X 上の制御に対する MIDI メッセージ設定を変更できません .

5. **すべての設定を作成し終えたら「Send Data」をクリックします。**

6. **iMap を閉じます。**

iMap™ を使用したユーザー定義モードでの MIDI メッセージの割り当て



iMap™ Platform X+ ソフトウェア・パネル

「User-Defined Mode」 モードの設定を開始するには、iMap を使って Platform X+ を接続します。以下の手順に従ってください：

1. **Platform X+ をお使いの Mac/PC に接続します。**

2. **iMap を起動して「Connect Device」をクリックします。**
   注意：ご利用の Platform X+ がコンピューター（Mac/PC）に接続されていない場合、「MIDI 入力デバイスがありません」というメッセージが表示されますので、Platform X+ を USB ポートでコンピューター（Mac/PC）に接続してください。

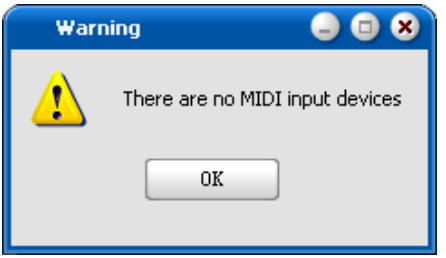
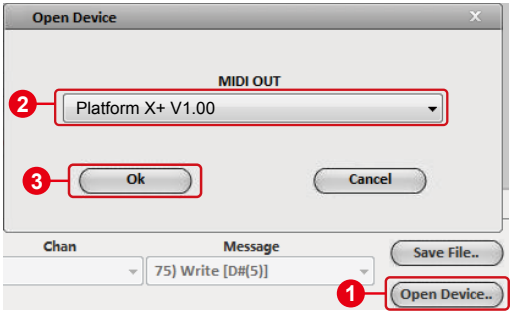
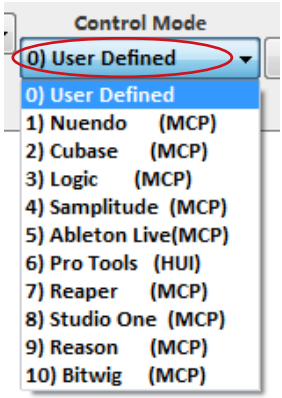


図 8

3. ポップアップメニューから、MIDI 出力デバイスとして「Platform X+」を選択します。



4. 「モード」プルダウンメニューで「User-Defined Mode」を選択します。ユーザー定義モード の各制御エレメント設定については、下記を P.40 ご覧ください。

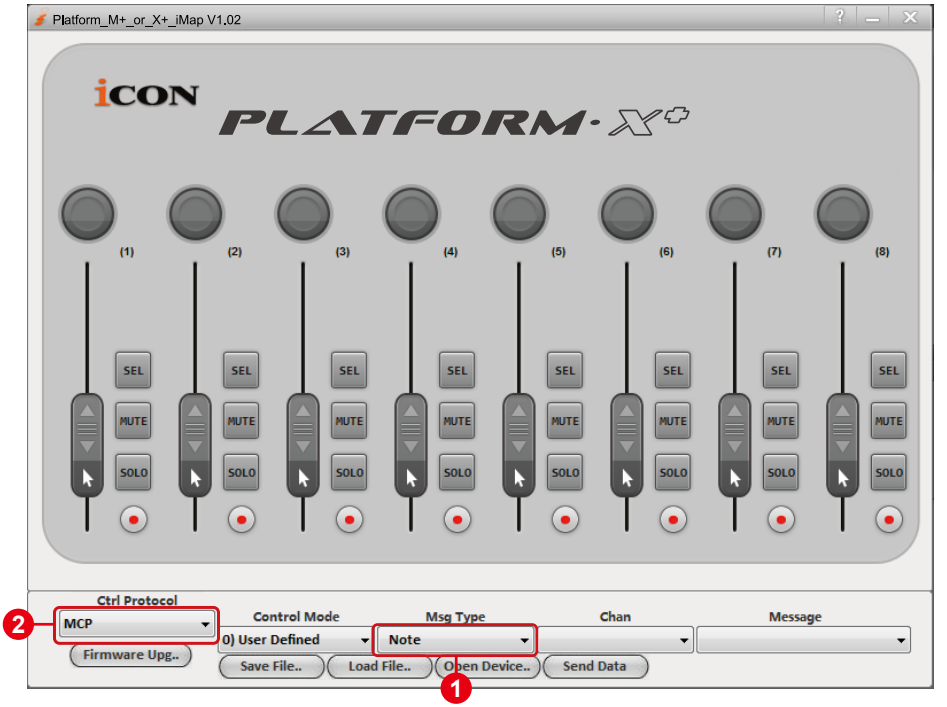


5. すべての設定を作成し終えたら「Send Data」をクリックします。

6. iMap を閉じます。

ユーザー定義モードでの制御エレメント設定

iMap™ Platform X+ ソフトウェア・パネル



プラットフォーム M では、フェーダー、つまみ、ボタン、ジョグホイールなどの制御機能を使って独自の MIDI メッセージを設定できます。メッセージのタイプは「ピッチ」、「メモ」、「プログラム」、「CC」の 4 つの値があり、制御エレメントに応じて選択可能です❶。使用できる制御の設定値は、下の表を参照してください。

「制御エレメントチャート」

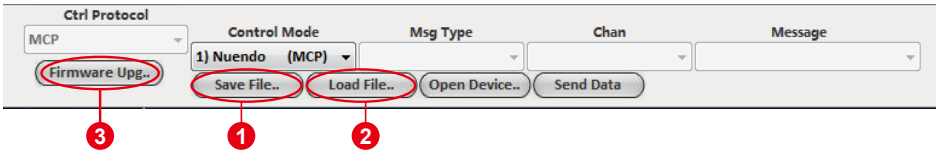
Control protocol	Control	Element	Avalaible MIDI message setting values		
			Message type	Channel	Message
MCP	Faders	Slide	Pitch	1-16	0-127
		Touch sensitive	Note	1-16	C(-1) to G(9)
			CC	1-16	Bank MSB to Poly Mode On
			Program	1-16	0-127
HUI		Slide	CC	-	Volume 1 to X-fader touch master
		Touch sensitive	CC	-	Volume 1 to X-fader touch master
MCP	Knobs	Rotate	CC	1-16	Bank MSB to Poly Mode On
		Enter	Note	1-16	C(-1) to G(9)
			CC	1-16	Bank MSB to Poly Mode On
			Program	1-16	0-127
HUI		Rotate	CC	-	Volume 1 to X-fader touch master
		Enter	CC	-	Volume 1 to X-fader touch master
MCP	JogWheel	Rotate counter-clockwise	Note	1-16	C(-1) to G(9)
			CC	1-16	Bank MSB to Poly Mode On
			Program	1-16	0-127
		Rotate clockwise	Note	1-16	C(-1) to G(9)
			CC	1-16	Bank MSB to Poly Mode On
			Program	1-16	0-127
		Enter	Note	1-16	C(-1) to G(9)
			CC	1-16	Bank MSB to Poly Mode On
			Program	1-16	0-127
HUI		Rotate counter-clockwise	-	-	-
		Rotate clockwise	-	-	-
		Enter	-	-	-
MCP	Buttons	All buttons except "Lock" button	Note	1-16	C(-1) to G(9)
			CC	1-16	Bank MSB to Poly Mode On
			Program	1-16	0-127
HUI		All buttons except "Read", "Write", "Lock", "Hori-Zoom" & "Vert-Zoom"	CC	-	Volume 1 to X-fader touch master

また、お使いの DAW に応じて適した制御プロトコル (MCP または HUI) ❷ を選択し、プラットフォーム M と DAW 間の通信を確立することもできます。異なる DAW に推奨される制御プロトコルについては、下の表を参照してください。

「異なる DAW に推奨されるプロトコル」

Nuendo	MCP
Cubase	MCP
Logic Pro X	MCP
Samplitude Pro	MCP
Ableton Live	MCP
Pro Tools	HUI
Reaper	MCP
Studio One	MCP
Reason	MCP
Bitwig	MCP
Sonar	MCP
Audition	MCP

iMap™ のその他の機能



1. 「ファイルの保存」ボタン

このボタンをクリックして、現在の Platform X+ の設定を保存します。保存ファイルの拡張子は「Platform X+」です。

2. 「ファイルを開く」ボタン

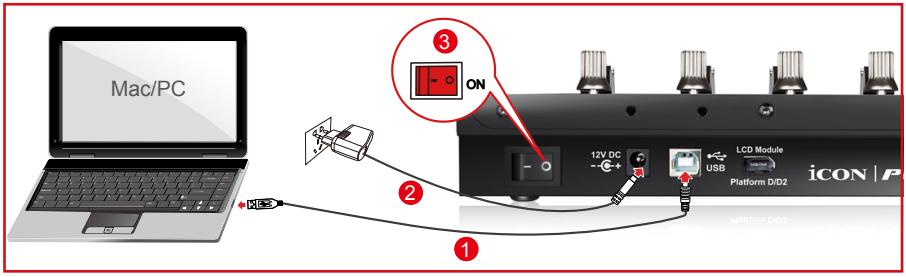
このボタンをクリックして、保存された Platform X+ の「Platform X+」設定ファイルを開きます。

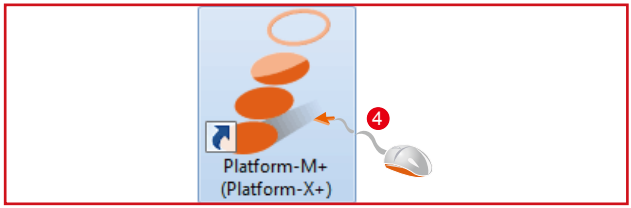
3. 「ファームウェア・アップグレード」ボタン

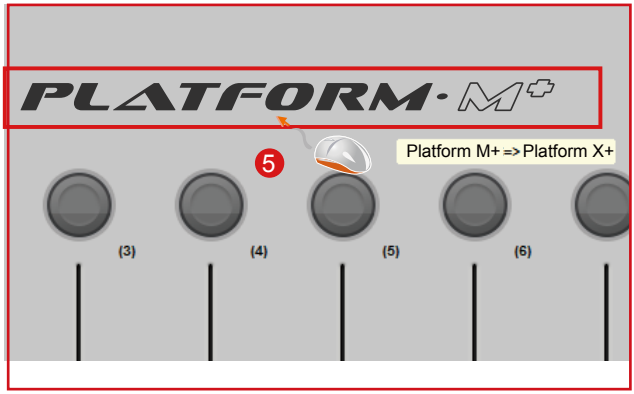
このボタンをクリックすると、Platform X+ のファームウェア・アップグレード・ウィンドウに進みます。ファームウェア・アップグレードの手順については、45 ページをご覧ください。

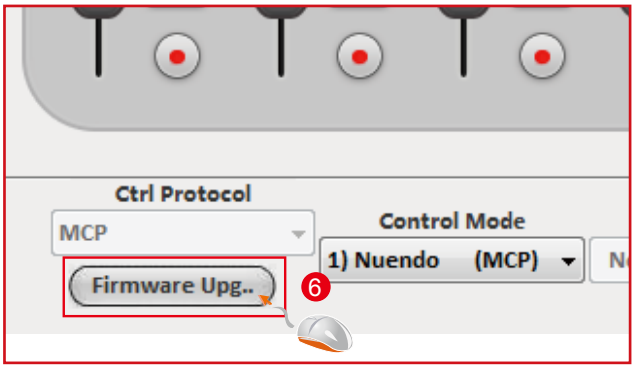
ファームウェアのアップグレード

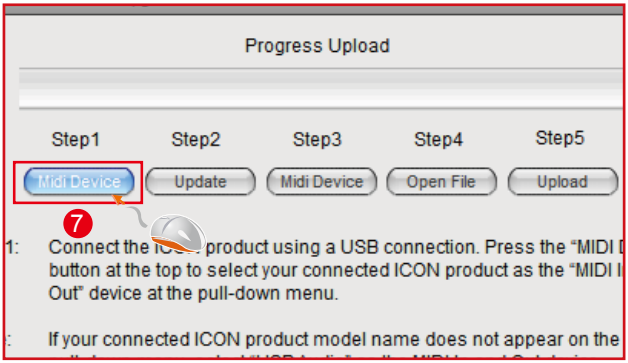
Platform X+ functional firmware upload procedure

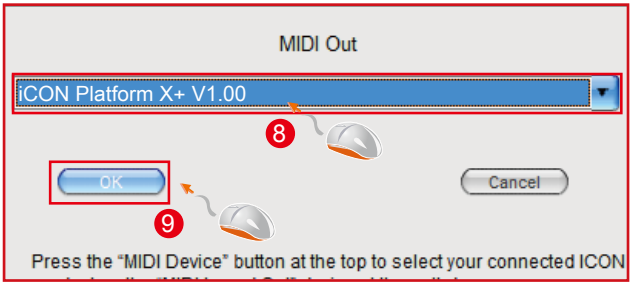




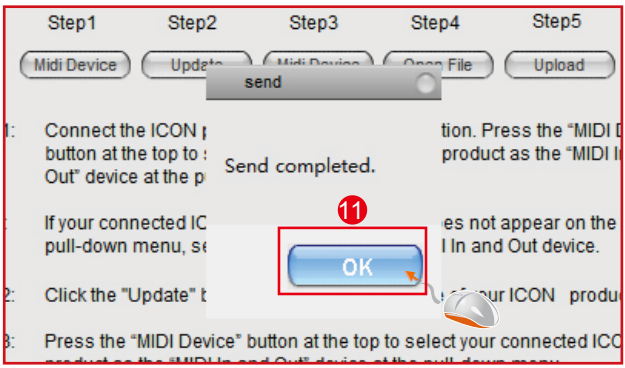


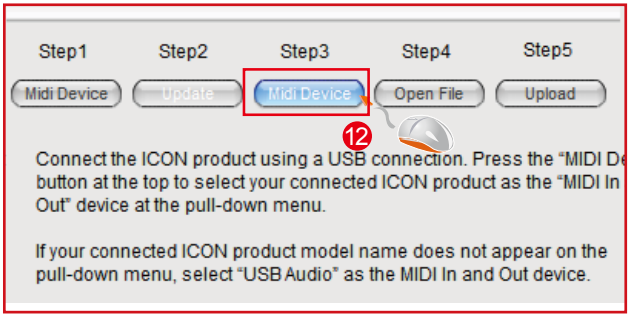


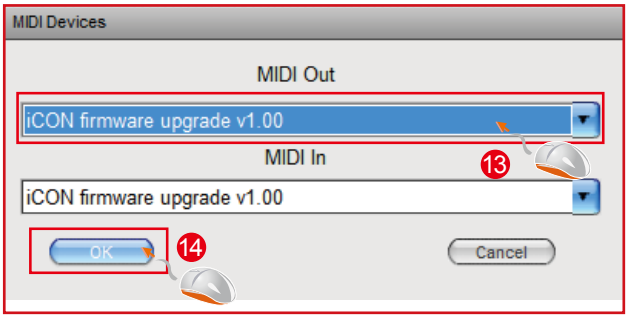

Progress Upload
Step1
Step2
Step3
Step4
Step5
Midi Device
Update
Midi Device
Open File
Upload
7
1: Connect the product using a USB connection. Press the "MIDI
button at the top to select your connected ICON product as the "MIDI
Out" device at the pull-down menu.
If your connected ICON product model name does not appear on the

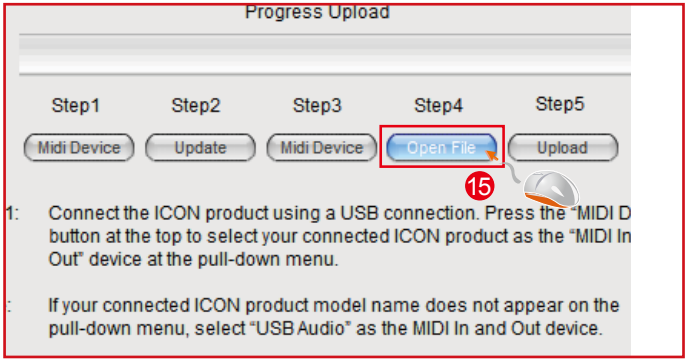

MIDI Out
iCON Platform X+ V1.00
8
OK
Cancel
9
Press the "MIDI Device" button at the top to select your connected ICON

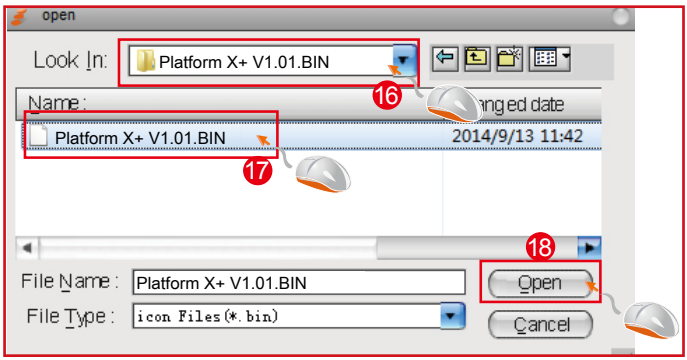
Progress Upload
Step1
Step2
Step3
Step4
Step5
Midi Device
Update
Midi Device
Open File
Upload
10
Connect the ICON product using a USB connection. Press the "MIDI De
button at the top to select your connected ICON product as the "MIDI In
Out" device at the pull-down menu.
If your connected ICON product model name does not appear on the


Step1
Step2
Step3
Step4
Step5
Midi Device
Upload
send
Send completed.
11
OK
1: Connect the ICON
button at the top to
Out" device at the p
tion. Press the "MIDI
product as the "MIDI
If your connected IC
pull-down menu, s
es not appear on the
I In and Out device.
2: Click the "Update"
ur ICON produ
3: Press the "MIDI Device" button at the top to select your connected ICO


Step1
Step2
Step3
Step4
Step5
Midi Device
Update
Midi Device
Open File
Upload
12
Connect the ICON product using a USB connection. Press the "MIDI De
button at the top to select your connected ICON product as the "MIDI In
Out" device at the pull-down menu.
If your connected ICON product model name does not appear on the
pull-down menu, select "USB Audio" as the MIDI In and Out device.


MIDI Devices
MIDI Out
iCON firmware upgrade v1.00
MIDI In
13
iCON firmware upgrade v1.00
OK
14
Cancel


Progress Upload
Step1
Step2
Step3
Step4
Step5
Midi Device
Update
Midi Device
Open File
Upload
15
1:
Connect the ICON product using a USB connection. Press the "MIDI D
button at the top to select your connected ICON product as the "MIDI In
Out" device at the pull-down menu.
:
If your connected ICON product model name does not appear on the
pull-down menu, select "USB Audio" as the MIDI In and Out device.


open
Look In:
Platform X+ V1.01.BIN
16
Name:
ng ed date
Platform X+ V1.01.BIN
2014/9/13 11:42
17
18
File Name:
Platform X+ V1.01.BIN
Open
File Type:
icon Files(*.bin)
Cancel

デフォルト工場設定に戻す

Platform X+ 設定を出荷時の設定に復元するには、iMap を起動し、以下の手順に従って元の設定 (すなわち、変更前の設定) をデバイスにインポートします。

1. 付属の USB ケーブルを使って Platform X+ を接続し、iMap ソフトウェアを起動します。

2. MIDI Device」ボタンをクリックして、「Platform X+」を MIDI 入出力デバイスとして選択します。
   注意：プルダウンメニューに Platform X+ が表示されない場合は、USB オーディオを MIDI 入出力デバイスとして選択してください。

3. 「Send Data」をクリックして、Platform X+ に設定をアップロードします。

4. iMap を閉じてから、Platform X+ の電源を一度切って入れ直します。

製品仕様

接続端子 :	コンピューター出力	USB コネクター
電源供給 :		12V/2.5A DC
消費電力 :		最大 2.0A
重量 :		1.53kg (3.37lb)
寸法 :		335(L) x 196(W) x 58(H)mm
		13.2”(L) x 7.7”(W) x 2.3”(H)

修理について

本製品の修理が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

以下のような情報、知識、ダウンロードについては、当社のオンラインヘルプセンター (http://support.iconproaudio.com/hc/en-us) でご確認ください
1. FAQ (よくあるご質問)
2. ダウンロード
3. 詳細情報
4. フォーラム
必要な情報のほとんどが、こちらのページに記載されています。お探しの情報が見つからない場合は、下のリンクからオンライン ACS (自動カスタマーサポート) でサポートチケットを作成してください。当社のテクニカルサポートチームがお手伝いいたします。
http://support.iconproaudio.com/hc/en-us にアクセスしてサインインし、チケットをお送りください。ただし、「Submit a ticket」をクリックするとサインインの必要はありません。
照会チケットをお送いただくと、弊社サポートチームが、ICON ProAudio デバイスの問題をでき限り早く解決できるようにお手伝いいたします。

不良品を修理・交換のために返送する場合 :

1. 問題の原因が誤操作や外部システムデバイスではないことを確認してください。

2. 弊社にて修理の際、本書は不要ですので、お手元に保管してください。

3. 同梱の印刷物等や箱など、購入時の梱包材で本製品を梱包してください。梱包材がない場合は、必ず適切な梱包材で梱包してください。工場出荷時の梱包材以外の梱包材が原因で発生した損害について、弊社では責任を負いかねます。

4. 弊社サービスサポートセンターまたは地区内の正規サービスセンターに本製品を送付してください。. 下のリンクから、当社のサービスセンターおよび販売店の所在地をご覧ください :

   香港にお住まいの場合は、
   製品をこちらまで返送してください :
   ICON (Asia) Corp:
   Unit F, 15/F., Fu Cheung Centre,
   No. 5-7 Wong Chuk Yueng Street, Fotan,
   Sha Tin, N.T., Hong Kong.

   ヨーロッパにお住まいの場合は、
   製品をこちらまで返送してください :
   ICON Europe GmbH
   Am Spitzberg 3
   15834 Rangsdorf
   Germany
   Telephone: +49-(0)33708-933-0
   Fax: +49-(0)33708-933-189
   E-Mail: info@sound-service.eu

5. その他更新情報は、弊社ウェブサイト（www.iconproaudio.com）をご覧ください。

www.iconproaudio.com

www.support.iconproaudio.com

www.twitter.com/iconproaudio

www.instagram.com/iconproaudio

www.facebook.com/iconproaudio

www.youtube.com/iconproaudi o